



トヨタ ウェルキャブシリーズ



## ウェルキャブ 助手席リフトアップシート車 取 扱 書

よくお読みになってご使用ください。  
取扱書は車の中に保管しましょう。

ROOMY  
TANK





イラスト目次

イラストから検索

1 安全・安心のために

お客様に必ずお読みいただきたいこと

2 助手席リフトアップシート

助手席リフトアップシートに関する説明

3 車いすの収納・固定／車いす収納装置

車いすの収納・固定方法と車いす収納装置に関する説明

4 万一の場合には

故障したときや、緊急時などの対処

5 点検・整備項目

定期点検整備についての説明

さくいん

症状から検索

音から検索

五十音で検索

イラスト目次 .....	4
本書の見方 .....	8

## 1 安全・安心のために

1-1. 安全なドライブのために	
助手席リフトアップシートについて .....	10
車いすの固定について .....	14
バッテリーについて .....	15

## 2 助手席リフトアップシート

2-1. 助手席リフトアップシート	
助手席リフトアップシート .....	18
助手席リフトアップシートの調整 .....	19
ヘッドレスト .....	21
アームレスト .....	23
フットレスト .....	24
正しい乗車姿勢 .....	25
ワイヤレスリモコン .....	26
2-2. 操作のしかた	
助手席リフトアップシートの操作をするときは .....	29
助手席リフトアップシートを車外に出すときは .....	34
助手席リフトアップシートを車内にもどすときは .....	38
シート昇降スイッチでの操作 .....	41
2-3. リヤシート	
リヤシートについて .....	43

## 3 車いすの収納・固定／車いす収納装置

### 3-1. 準備

車いすの収納・固定前の準備 .....	46
---------------------	----

### 3-2. 車いすの収納・固定(Aタイプ)

収納のしかた (Aタイプ) .....	49
車外への出しかた (Aタイプ) .....	53

### 3-3. 車いすの収納・固定／車いす収納装置 (Bタイプ)

車いす収納装置 (Bタイプ) ....	55
操作スイッチ (Bタイプ) ....	56
収納のしかた (Bタイプ) ....	57
車外への出しかた (Bタイプ) .....	67

### 3-4. ラゲージルーム内装備

デッキボードの開閉／デッキボックスの使用 .....	73
----------------------------	----

## 4 万一の場合には

- 4-1. 故障かな?とお考えになる前に  
 ヒューズの交換 ..... 76  
 助手席リフトアップシートが  
 動かないときは ..... 79  
 ワイヤレスリモコンの  
 電池交換 ..... 80  
 車いす収納装置が  
 動かないときは  
 (B タイプ) ..... 82
- 4-2. 緊急時の対処法  
 助手席リフトアップシートが  
 車外に出た状態で  
 動かないときは ..... 86  
 車いす収納装置が車外に  
 出た状態で動かないときは  
 (B タイプ) ..... 99

## 5 点検・整備項目

- 5-1. 点検・整備項目  
 定期点検整備 ..... 106
- さくいん**
- こんなときは  
 (症状別さくいん) ..... 110  
 車から音が鳴ったときは  
 (音さくいん) ..... 114  
 五十音順さくいん ..... 116

本書はウェルキャブ 助手席リフトアップシート車の装備について記載しています。

車両全体の取り扱い方法や注意事項などは、必ず別冊の標準車取扱書をお読みください。

ただし、ウェルキャブ装備により、お車と標準車取扱書の仕様や機能が一致しない場合がありますのでご了承ください。

1

2

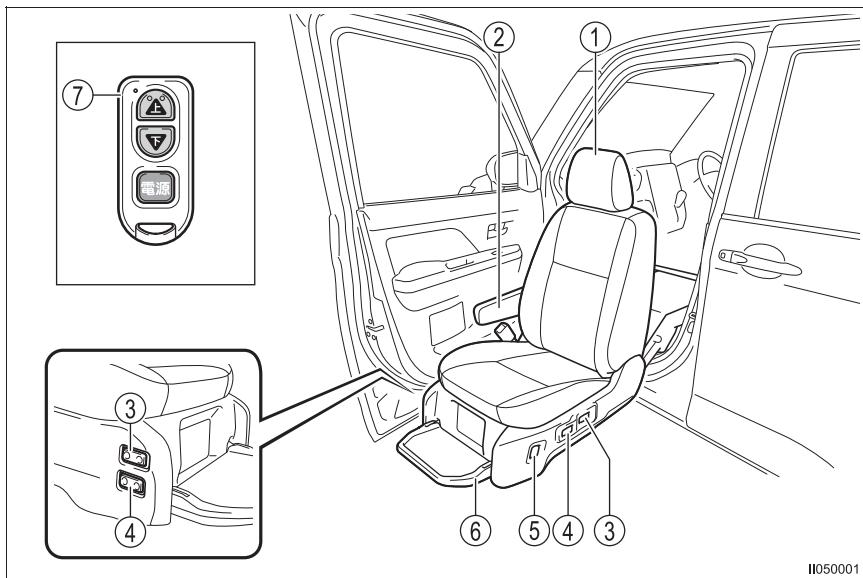
3

4

5

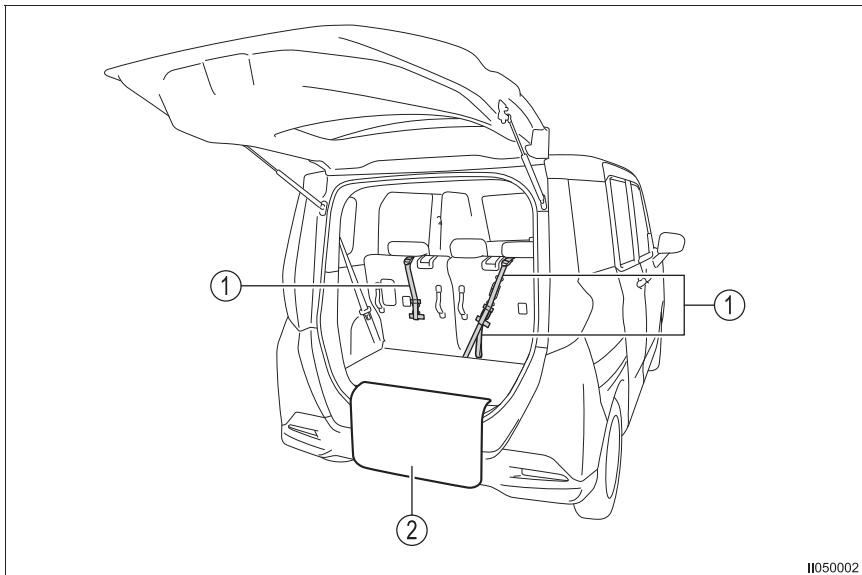
# イラスト目次

## ■ 助手席リフトアップシート



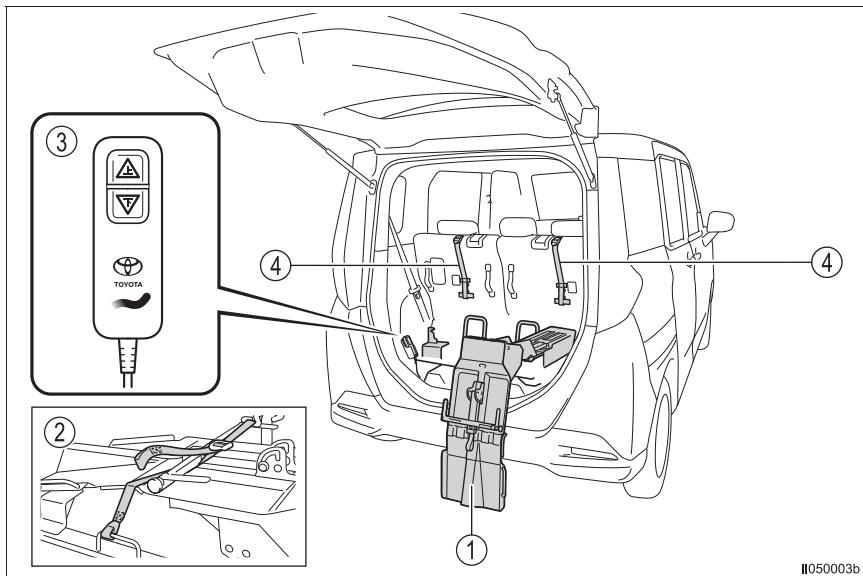
① ヘッドレスト .....	P. 21
② アームレスト .....	P. 23
③ シートリクライニングスイッチ .....	P. 19
④ シート前後スライドスイッチ .....	P. 19
⑤ シート昇降スイッチ .....	P. 41
リセットについて .....	P. 86
⑥ フットレスト .....	P. 24
⑦ ワイヤレスリモコン .....	P. 26
助手席リフトアップシートを車外に出すときは .....	P. 34
助手席リフトアップシートを車内にもどすときは .....	P. 38
電池交換 .....	P. 80

## ■車いすの収納・固定（A タイプ）



II050002

① 車いす固定ベルト .....	P. 49, 53
固定のしかた .....	P. 50
解除のしかた .....	P. 53
② ガードマット .....	P. 49

**■車いすの収納・固定 (B タイプ)**

- |                       |           |
|-----------------------|-----------|
| ① 車いす収納装置 .....       | P. 55     |
| 車外に出た状態で動かないときは ..... | P. 99     |
| ② 車いす収納装置固定ベルト .....  | P. 55     |
| ③ 操作スイッチ .....        | P. 55, 56 |
| ④ 車いす固定ベルト .....      | P. 55     |
| 固定のしかた .....          | P. 61     |
| 解除のしかた .....          | P. 67     |



## 本書の見方



**警告** お守りいただかないと、お客様自身と周囲の人々が死亡、または重大な傷害につながるおそれがあることを説明しています。



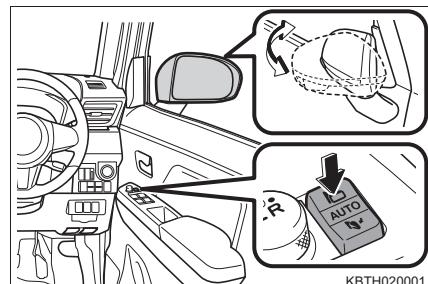
**注意** お守りいただかないと、車や装備品の故障や破損につながるおそれがあることを説明しています。



**1 2 3**… 操作・作業の手順を示しています。番号の順に従ってください。

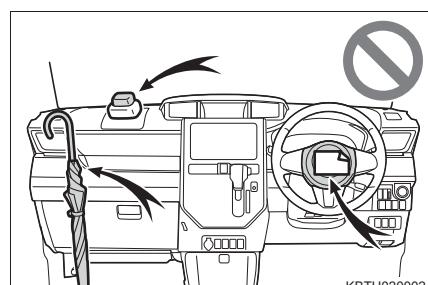
➡ 押す・まわすなど、していただきたい操作を示しています。

➡ フタが開くなど、操作後の作動を示しています。



➡ 説明の対象となるもの・場所を示しています。

🚫 “してはいけません” “このようにしないでください” “このようなことを起こさないでください” という意味です。



**知識** 機能や操作方法の説明以外で知っておいていただきたい、知っておくと便利なことを説明しています。

## 安全・安心のために ～必ずお読みください～

1

1-1. 安全なドライブのために	
助手席リフトアップシートについて .....	10
車いすの固定について .....	14
バッテリーについて .....	15

## 助手席リフトアップシートについて

本書におけるウェルキャブ 助手席リフトアップシート車の操作はすべて介助の方が行ってください。

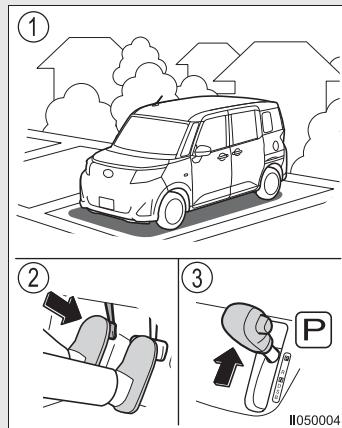
この項目では、助手席リフトアップシートについて、必ず守っていただきたいことをまとめてあります。

### ⚠ 警告

#### ■操作および車いすを収納するときは

不整地や傾斜地で操作しないでください。  
車いす・助手席リフトアップシートからの転落や、車いす収納時に車いすが傾いて体や車両にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

- ① 平坦な場所で操作
- ② パーキングブレーキを確実にかける
- ③ シフトレバーを P の位置にする



#### ■操作する前に

必ず助手席ドアを全開にしてください。  
全開にしないと助手席リフトアップシート操作時、助手席リフトアップシート乗車の方の手足が助手席ドアと接触し、けがをするおそれがあります。  
また、フットレストとドアトリムが干渉し、損傷するおそれがあります。





## 警告

### ■ チャイルドシートの装着禁止

助手席リフトアップシートにチャイルドシートを装着しないでください。  
装置の破損や、お子さまが重大な傷害におよぶか、最悪の場合死につながるおそれがあります。



II050006

### ■ 操作するときは

- 正しい姿勢で乗車してください。 (→ P. 25)
- 乗員の体が車両に接触しないように、十分な安全確認をしてください。  
助手席リフトアップシートを回転・昇降させるとときに、頭や手足をドア開口部にあてるなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
  - ① ドア開口部と頭部の接触に注意する
  - ② インストルメントパネルおよびグローブボックスに足をぶつけないように注意する
  - ③ ドア開口部と助手席リフトアップシートのすき間に挟まれないように注意する
  - ④ インストルメントパネルおよびグローブボックスと助手席リフトアップシートのすき間に挟まれないように注意する
  - ⑤ ドアと足の接触に注意する
- フットレストの上で立ち上がらないでください。  
フットレストが破損したり、フットレストから落ちてけがをするおそれがあります。



II050007

## ⚠ 警告

### ■操作するときは

助手席リフトアップシート作動時、助手席リフトアップシートの下および周辺に手足や荷物を入れないでください。

手足を挟まれかがをしたり、荷物やシートを損傷するおそれがあります。



II050008

### ■助手席リフトアップシートを車内に格納したときは

助手席リフトアップシートが確実に格納されているか確認してください。

確実に格納されていないと、助手席リフトアップシートが不意に動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

**正常格納時**：格納完了時、“ピピッ”とブザーが鳴ります。

**異常格納時**：格納不良のまま助手席ドアを閉めると“ピーピー”という断続音が鳴ります。

異常格納時は、助手席ドアを開けてからワイヤレスリモコンの電源を入れ、シート上昇スイッチ（または、助手席リフトアップシートのシート昇降スイッチの上側）を押し続け、格納を完了させてください。

格納不良のままだとバッテリーあがりの原因にもなります。



II050009



## 警告

### ■走行する前の安全確認

半ドア状態のまま走行しないでください。  
半ドア状態のまま走行して、シート昇降スイッチにふれたり操作すると、助手席リフトアップシートが動き、重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

走行する前に半ドア警告灯が消灯し、すべてのドアが確実に閉まっていることを確認してください。



### ■強風時の助手席ドアについて

強風時、助手席ドアが閉まることがあります。助手席ドアが助手席リフトアップシートおよび乗員にあたり、けがをするおそれがありますので、注意してください。



### ■助手席リフトアップシート乗員のシートベルトの着用

走行前に必ずシートベルトを正しく着用してください。(→標準車取扱書『シートベルト』)

正しく着用しないと、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどにシートベルトが十分な効果を發揮せず、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

シートベルトを着用した状態ではスイッチを押しても助手席リフトアップシートは回転・下降作動しません。



## 車いすの固定について

車いすの固定について、必ず守っていただきたいことをまとめてあります。



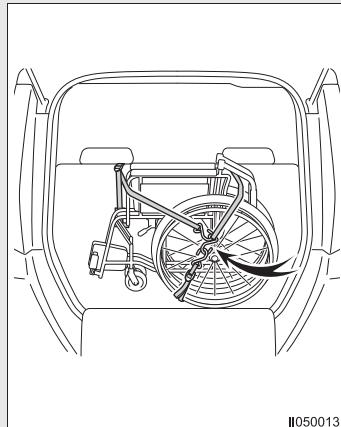
### 警告

#### ■車いす・車いす収納装置の固定確認

##### ▶ A タイプ

確実に固定されているか確認してください。急ブレーキをかけたときや衝突したときに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが損傷するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。

また、車いす固定ベルトにねじれがないことも確認してください。

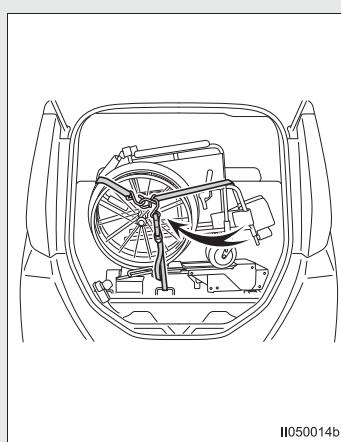


II050013

##### ▶ B タイプ

確実に固定されているか確認してください。急ブレーキをかけたときや衝突したときに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが損傷するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。

また、車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトにねじれがないことも確認してください。



II050014b

## バッテリーについて

バッテリーについて、必ず守っていただきたいことをまとめてあります。

### 知識

#### ■ バッテリーの取り扱いについて

助手席リフトアップシートや車いす収納装置の操作中にバッテリーを取りはずさないでください。

バッテリーを取りはずしたことにより、作動しなくなります。

助手席リフトアップシートの操作中にバッテリーを交換または取りはずしたときは、バッテリーの接続状態を確認し、リセット操作をしてください。(→ P. 86)



## 助手席リフトアップシート

2

### 2-1. 助手席リフトアップシート

助手席リフトアップシート .....	18
助手席リフトアップシートの 調整 .....	19
ヘッドレスト .....	21
アームレスト .....	23
フットレスト .....	24
正しい乗車姿勢 .....	25
ワイヤレスリモコン .....	26

### 2-2. 操作のしかた

助手席リフトアップシートの 操作をするときは .....	29
助手席リフトアップシートを 車外に出すときは .....	34
助手席リフトアップシートを 車内にもどすときは .....	38
シート昇降スイッチでの 操作 .....	41

### 2-3. リヤシート

リヤシートについて .....	43
-----------------	----

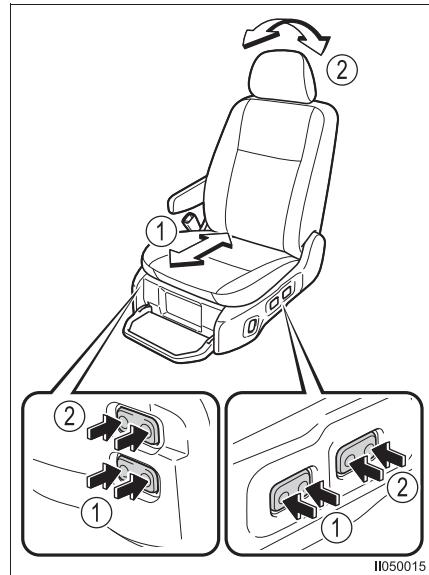
## 助手席リフトアップシート

助手席シートについて、標準車との相違点を記載しています。

装備	標準車との相違点	
	標準車	助手席リフトアップシート装着車
シートバックテーブル	有	無

## 助手席リフトアップシートの調整

- ① 前後位置調整  
(シート前後スライドスイッチ)
- ② リクライニング調整  
(シートリクライニングスイッチ)



2

助手席リフトアップシート

### □ 知識

#### ■ 作動条件について

助手席リフトアップシートが車内に正常格納されていない状態では、前後位置調整・リクライニング調整はできません。

#### ■ 助手席リフトアップシートの前後スライド量について

回転開始位置から前方に 110mm 移動することができます。

#### ■ シートアレンジについて

助手席リフトアップシートはフラットシートにすることはできません。

**⚠ 警告****■リクライニング調整について**

- 走行中は背もたれを必要以上に倒さないでください。

事故のときに体がシートベルトの下にもぐり、腹部などに強い圧迫を受けるなど生命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。



- 助手席リフトアップシートの背もたれをうしろ側に倒すときは、助手席側リヤシートにあたらないことを確認しながら行ってください。  
手を挟んだけがをしたり、ものを挟んで破損したり、助手席リフトアップシートの背もたれと助手席側リヤシートがあたり、破損するおそれがあります。

**⚠ 注意****■故障を防ぐために**

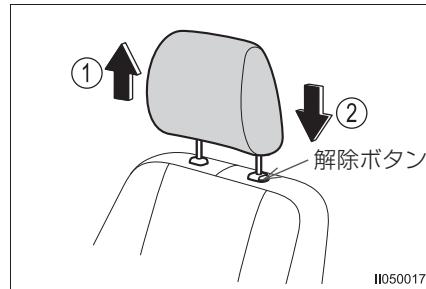
前後位置調整、リクライニング調整の作動が完了したらスイッチから指を離してください。

スイッチを押し続けると故障の原因になります。

# ヘッドレスト

- ① 上げる
- ② 下げる

下げるときは、解除ボタンを押しながら操作します。

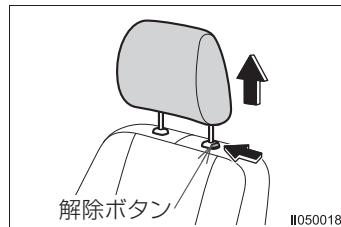


2

## 知識

### ■ヘッドレストを取りはずすときは

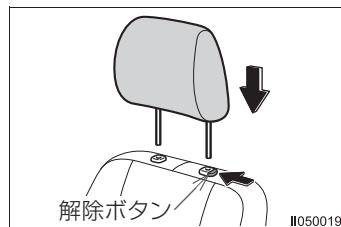
解除ボタンを押したまま引き抜きます。



助手席リフトアップシート

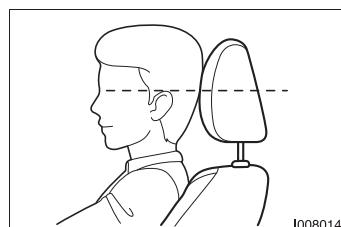
### ■ヘッドレストを取り付けるときは

- ① 解除ボタンを押しながらヘッドレスト取り付け穴に合わせて挿し込みます。
- ② 解除ボタンから指を離し、ロック位置まで押し下げます。
- ③ さらに下げるときは、解除ボタンを押しながら操作します。



### ■ヘッドレストの高さについて

必ずヘッドレストの中心が両耳のいちばん上のあたりになるように調整してください。





## 警告

### ■ヘッドラストについて

次のことをお守りください。

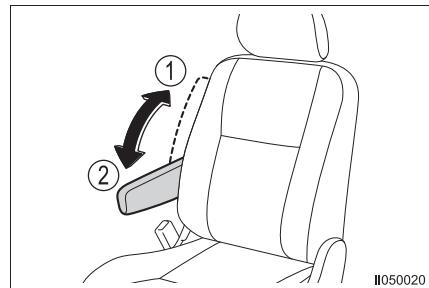
お守りいただかないと、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

- ヘッドラストは、それぞれのシート専用のものを使用する
- ヘッドラストを正しい位置に調整する
- ヘッドラストを調整したあとは、ヘッドラストを押し下げて固定されていることを確認する
- ヘッドラストをはずしたまま走行しない

## アームレスト

助手席リフトアップシートの回転および昇降操作は、アームレストをいっぱいまで下げる状態で行います。

- ① 上げる
- ② 下げる



### □ 知識

#### ■ シートベルトの着用について

アームレストを上げた状態にすると、シートベルトの着用が容易になります。

### ⚠ 警告

#### ■ シートベルトを着用するときは

シートベルトは腰部ベルトをアームレストの下に通して正しく着用してください。

アームレストにかかった状態で着用すると、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどにシートベルトが十分な効果を発揮せず、重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。

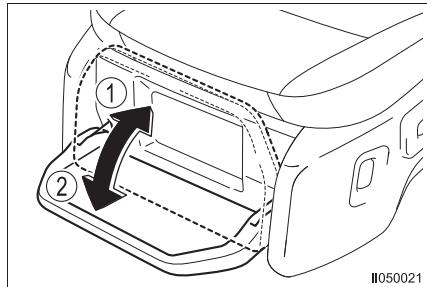
(→ P. 13)



## フットレスト

助手席リフトアップシートの回転および昇降操作は、フットレストをいっぱいまで下げる状態で行います。

- ① 上げる
- ② 下げる

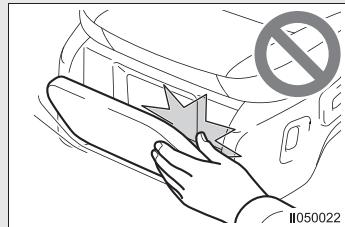


### ⚠ 警告

#### ■ フットレストを操作するときは

必ずフットレスト先端部を持って操作してください。

回転部近くを持つと指などを挟み、けがをするおそれがあります。



## 正しい乗車姿勢

次のように正しい姿勢で乗車してください。

- ① 両ひざをそろえて助手席リフトアップシートの内側に収まるよう座る
- ② アームレストを下げ、右腕をアームレストの内側におき、左腕を助手席リフトアップシートの内側に収まるようにする
- ③ フットレストを下げ、両足をフットレストにのせる

フットレストに足をのせることができない場合は、足が助手席リフトアップシートとボデーのあいだで挟まれないように介助の方が支えてください。



2

助手席リフトアップシート

### !**警告**

#### ■乗車のときは

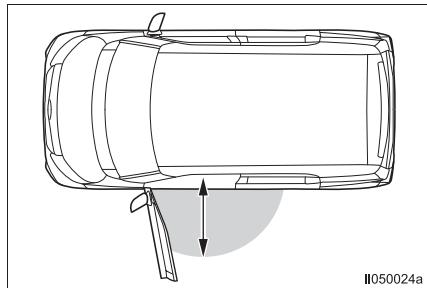
- 助手席リフトアップシートに深く着座できない方、ひざや首が曲がらない方の場合は、足や頭がボデーにあたり、座った状態での助手席リフトアップシートの回転が困難になりますので、ご注意ください。
- フットレストの上で立ち上がらないでください。  
フットレストが破損したり、フットレストから落ちてけがをするおそれがあります。

## ワイヤレスリモコン

ワイヤレスリモコンで助手席リフトアップシートの回転、および昇降操作ができます。

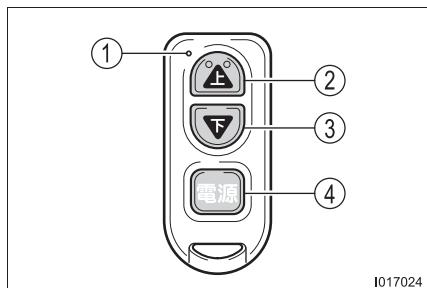
### 作動可能範囲

助手席リフトアップシートから約1m



### 各部の名称

- ① 動作表示 LED
- ② シート上昇スイッチ
- ③ シート下降スイッチ
- ④ 電源スイッチ



## 知識

### ■作動条件について

- ワイヤレスリモコンは、周囲の状況により作動可能範囲がかわることがあります。
- 周囲の電波状況により、シート下降スイッチまたはシート上昇スイッチを押しても助手席リフトアップシートが一時的に停止する場合や、作動しなくなることがあります。そのときは次のことを行ってください。
  - ・ 立つ位置をかえて操作する  
その際、スイッチは押し直してください。押し続けたまま立つ位置をかえても助手席リフトアップシートは作動しません。
  - ・ シート昇降スイッチで操作する（→ P. 41）
- 助手席側ガラスに次の物を貼り付けると、受信機への電波がさえぎられて受信感度が低下し、作動可能距離が短くなるおそれがあります。
  - ・ 金属を含有するウインドウフィルム
  - ・ その他の金属物（トヨタ純正品以外のアンテナなど）

### ■ワイヤレスリモコンについて

- ワイヤレスリモコンは電波法の認証に適合しています。必ず次のことをお守りください。
  - ・ 電池交換時以外は、不用意に分解しないでください。分解、改造したものを使用することは法律で禁止されています。
  - ・ 必ず日本国内でご使用ください。
- ワイヤレスリモコンの送信機または受信機のどちらかのみを交換したときは、IDコードを登録する必要があります。登録はトヨタ販売店にお申し付けください。

### ■電池について

- 電池寿命は約1年間です（1回の操作時間を30秒、1日の操作回数を20回で計算した場合）。ただし、電池寿命は実際の使用状況によってかわります。
- ワイヤレスリモコンを操作しても助手席リフトアップシートが作動しない場合や、著しく作動可能距離が短くなった場合、または動作表示LEDが点灯しなくなったり、点滅しなくなった場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。電池はお客様自身で交換できます。（→ P. 80）

### ■航空機に乗るときは

航空機にワイヤレスリモコンを持ち込む場合は、航空機内でワイヤレスリモコンのスイッチを押さないでください。また、かばんなどに保管する場合でも、簡単にスイッチが押されないように保管してください。スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運行に支障をおよぼすおそれがあります。

## ⚠ 警告

### ■電波がおよぼす影響について

医療用電気機器（以下を除く）を使用される場合は、電波による影響について医療用電気機器製造業者などに事前に確認してください。電波により医療用電気機器の動作に影響を与えるおそれがあります。

- 植込み型心臓ペースメーカー
- 植込み型両心室ペーシングパルスジェネレータ
- 植込み型除細動器

### ■ワイヤレスリモコンを使用するときは

安全に使用していただくため、次のことを必ずお守りください。（→ P. 26）

- 乗員の体が見える位置で、助手席リフトアップシート乗車の方の頭・腕・足などがボディーと挟まれていないことを確認できる距離で操作する
- 助手席リフトアップシートまたは助手席リフトアップシート乗車の方に手を添えるなどして操作する

## ⚠ 注意

### ■故障を防ぐために

- ワイヤレスリモコンは電子部品のため、次のことを必ずお守りください。
  - ・ダッシュボードの上など、直射日光のあたる場所および高温になるところに置かない
  - ・分解しない
  - ・落としたり、踏むなどの強い衝撃を与えない
  - ・飲み物などをこぼしたり、水たまりなど、水中に落下させない  
(防滴構造ですが、できるだけ水にぬらさないでください)
- ワイヤレスリモコンの清掃にシンナー・ガソリン・ベンジンなどの溶剤を使用しないでください。  
表面が変形するおそれがあります。清掃するときは、水またはぬるま湯を布などに含ませ、固くしぼってからふいてください。

## 助手席リフトアップシートの操作をするときは

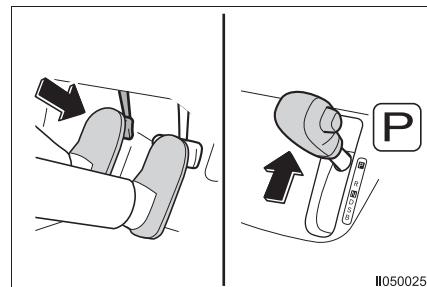
助手席リフトアップシートは、シートを回転・昇降させ、車内外へ出し入れすることができます。

操作はすべて介助の方が行ってください。

格納後は助手席リフトアップシートを前後左右にゆすり、シートが確実に格納されたことを確認してください。

### 助手席リフトアップシートを操作する前に

- 1** 安全で平坦な場所にエンジンをかけたまま停車し、パーキングブレーキをかけ、シフトレバーをPの位置にする



- 2** 助手席ドアを全開にする

約 80° の角度まで開くことができます。

- 3** 助手席リフトアップシートの周囲および作動範囲内に、人や荷物がないことを確認する

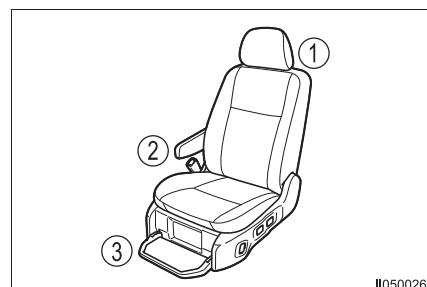
- 4** 助手席リフトアップシートのシートベルトをはずす

- 5** 助手席リフトアップシートを回転・昇降するときは、助手席リフトアップシートを次の状態に調整する

① ヘッドレストをいちばん下げた位置にします。

② アームレストをいちばん下げた位置にします。

③ フットレストをいちばん下げた位置にします。



- 6** 室内装備が次の状態になっていることを確認する

- ・グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタが閉まっていること
- ・助手席カップホルダーが格納されていること
- ・サンバイザーが格納されていること
- ・買い物フックが使用されていないこと

 知識

## ■ ブザーについて

動作や状況に応じて次のようにブザーが鳴ります。

ブザー	動作・状況
ピーッ	ワイヤレスリモコンまたはシート昇降スイッチを押して助手席リフトアップシートが作動するとき
ピピッ	シート上昇スイッチを押して助手席リフトアップシートが格納完了したとき
	シート下降スイッチを押して助手席リフトアップシートが車外に下降完了したとき
警 告 時	助手席ドアを閉めたままシート下降スイッチを押したとき
	助手席リフトアップシートでシートベルトを着用したままシート下降スイッチを押したとき
	助手席リフトアップシートが完全に格納されていない状態で、助手席ドアを開めたとき
	助手席リフトアップシートが完全に格納されていない状態で、助手席リフトアップシートでシートベルトを着用したとき
ピピピッ	助手席リフトアップシートが作動中、障害物にあたるなど助手席リフトアップシートの作動がさまたげられたとき

\* スイッチを押しているあいだ、鳴り続けます。

## ■ Stop &amp; Start システムについて

Stop & Start システムによるエンジン停止時、助手席ドアを開けるとエンジンが再始動します。

## ⚠ 警告

### ■ チャイルドシートの装着禁止

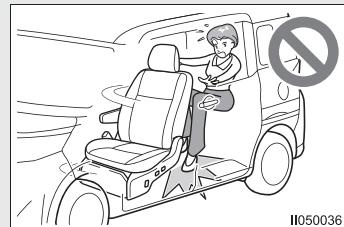
→ P. 11

### ■ 強風時の助手席ドアについて

→ P. 13

### ■ 助手席リフトアップシートを操作する前に

- 助手席リフトアップシートに深く着座できない方、ひざや首が曲がらない方の場合は、足や頭がボデーにあたり、座った状態での助手席リフトアップシートの回転が困難になりますのでご注意ください。
- 助手席リフトアップシート作動時、頭上や手足に注意してください。頭をドア開口部にあてたり、ひざや腕をインストルメントパネルやドア開口部にあて、けがや思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 必ず平坦な場所でパーキングブレーキを確実にかけ、シフトレバーをPの位置にしてください。(→ P. 10)  
車いすや助手席リフトアップシートから転落するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 必ず助手席側リヤシートの同乗者の安全を確認してください。  
助手席リフトアップシートを操作するとき、助手席リフトアップシートと車両のあいだに足を挟まるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。
- 必ず助手席ドアを全開にしてください。  
全開にしないと助手席リフトアップシート操作時、助手席リフトアップシート乗車の方の手足が助手席ドアと接触し、けがをするおそれがあります。  
また、フットレストとドアトリムが干渉し、損傷するおそれがあります。



II050036



II050005

**⚠ 警告****■助手席リフトアップシートを操作するときは**

- 助手席リフトアップシートに乗車の方の頭上や手足に注意してください。  
頭をドア開口部にあてたり、ひざや腕をインストルメントパネルやドア開口部にあてるなど思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。 (→ P. 11)



II050028

- 助手席リフトアップシート作動時、シートの下および周辺に手足や荷物を入れないでください。  
手足を挟まれけがをしたり、荷物やシートを損傷するおそれがあります。  
(→ P. 12)
- アームレストは、いちばん下げた位置で使用してください。(→ P. 23)  
正しく使用しないと乗車姿勢が不安定になったり、転落のおそれがあります。  
(→ P. 25)
- フットレストの上で立ち上がらないでください。  
フットレストが破損したり、フットレストから落ちてけがをするおそれがあります。
- グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタを閉じてください。  
助手席リフトアップシート乗車の方の手足や助手席リフトアップシートがフタにあたるなどして、けがをするおそれがあります。
- 助手席カップホルダーを格納しておいてください。  
助手席リフトアップシート乗車の方の腕がカップホルダーにあたってけがをしたり、カップホルダーが破損するおそれがあります。
- サンバイザーを格納してください。  
サンバイザーに頭やヘッドレストをあてるなど思わぬ事故につながるおそれがあります。
- アシストグリップを持って立ち上がったり、ぶら下がらないでください。  
アシストグリップが破損し、転落するおそれがあり危険です。

## ⚠ 注意

### ■ 損傷などを防ぐために

- 助手席リフトアップシートを操作する前に、可動部周辺に障害物がないことを確認してください。
- 必ずヘッドレストはいちばん下げた位置で使用してください。  
ヘッドレストとピラーおよびインナーミラーがあたり、ヘッドレストやインナーミラーを損傷するおそれがあります。
- アームレストは、いちばん下げた位置で使用してください。(→ P. 23)  
アームレストとインストルメントパネルがあたり、アームレストやインストルメントパネルを損傷するおそれがあります。
- 助手席リフトアップシートのリフト能力100kgをこえないようにしてください。  
助手席リフトアップシートが故障するおそれがあります。
- グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタを閉じてください。  
助手席リフトアップシートとフタがあたり、破損するおそれがあります。
- 助手席カップホルダーを格納してください。  
助手席リフトアップシートとカップホルダーがあたり、破損するおそれがあります。
- 助手席側の買い物フックが使用されていないことを確認してください。  
助手席リフトアップシート回転時に荷物とあたり、シートや買い物フックが破損するおそれがあります。

### ■ バッテリーあがりを防ぐために

助手席リフトアップシートを操作するときは、エンジンをかけておいてください。  
エンジンを停止した状態で操作すると、バッテリーあがりの原因になります。  
また、バッテリーの容量が不足しているときにエンジンを停止した状態で助手席リフトアップシートを操作すると、助手席リフトアップシートが作動中に停止することがあります。

## 助手席リフトアップシートを車外に出すときは

### ① 操作前に、次の状態を確認する

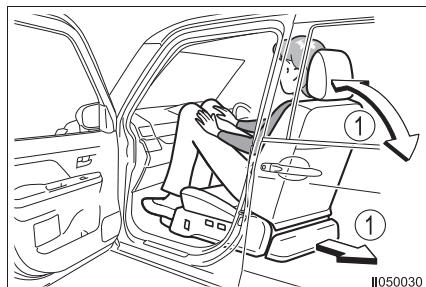
- ・助手席リフトアップシートに乗車している方が正しい乗車姿勢であること  
（→ P. 25）
- ・助手席リフトアップシートでシートベルトを着用していないこと
- ・助手席リフトアップシートおよび車両の状態（→ P. 29）
- ・助手席側リヤシート同乗者の安全（→ P. 31）

### ② ワイヤレスリモコンの電源スイッチを押し、動作表示 LED が赤色点灯中（6秒以内）にシート下降スイッチを押し続け、助手席リフトアップシートを回転・下降させる

シート昇降スイッチで操作することもできます。（→ P. 41）



- ① “ピーッ”とブザーが鳴り、回転開始位置まで助手席リフトアップシートが動きます。  
動作表示 LED が緑色に点滅します。



- ② 助手席リフトアップシートが回転しながら車両前方に移動します。



- ③ 助手席リフトアップシートが車外へスライドし、下降します。

下降が停止し、“ピピッ”とブザーが鳴ったらスイッチから指を離します。



- ③ 助手席リフトアップシートの高さを調整するときは、次のように操作する

- ① ワイヤレスリモコンの電源スイッチを押す
- ② シート下降スイッチまたはシート上昇スイッチを押し、助手席リフトアップシートを動かす

## □ 知識

### ■ 作動条件について

次の場合はシート下降スイッチを押すと、“ピー…”とブザーが鳴り、助手席リフトアップシートは回転および下降しません。（→ P. 30）

- 助手席ドアが閉まっている
- 助手席リフトアップシートでシートベルトを着用している

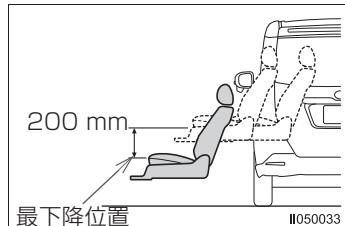
### ■ ワイヤレスリモコンについて

- 電源スイッチを押してから6秒以内にシート上昇スイッチまたはシート下降スイッチを押さないと、自動的に電源が切れます。（動作表示 LED 消灯）シート上昇スイッチまたはシート下降スイッチを押すと、電源はスイッチから指を離した時点より6秒延長します。
- シート上昇スイッチまたはシート下降スイッチを押し、“ピーッ”とブザーが鳴ってから作動します。  
断続的にスイッチを押しても助手席リフトアップシートは作動しません。
- 助手席リフトアップシート作動中にシート上昇スイッチまたはシート下降スイッチから指を離すと、助手席リフトアップシートはその位置で停止します。
- 複数のスイッチを同時に押すと、助手席リフトアップシートは作動しません。

### ■自動メモリー機能について

助手席リフトアップシートを車外に出すときは、前回助手席リフトアップシートを下降させた位置（車内にもどす前の位置）がメモリー位置として記憶されています。

- メモリー位置まで助手席リフトアップシートが下降・停止すると、“ピピッ”とブザーが鳴り、メモリー位置まで助手席リフトアップシートが下降したことをお知らせします。
- 助手席リフトアップシート停止後、ワイヤレスリモコンまたはシート昇降スイッチを操作し、高さを調整すると、調整後の位置をメモリー位置として記憶します。  
(メモリー範囲：最下降位置～200mm)



### ■作動について

助手席リフトアップシートが作動中、障害物にあたるなど助手席リフトアップシートの作動がさまたげられた場合、“ピピピッ”とブザーが鳴り(→P. 30)、少し反転して停止します。

この場合、乗車の方の手足などが車両にあたっていないことを確認し、障害物を取り除くなどしたあと、ワイヤレスリモコンの電源を入れ、シート上昇スイッチまたはシート下降スイッチを押すと正常な作動にもどります。

**⚠ 警告**

- 助手席リフトアップシートを操作するときは

→ P. 32

**⚠ 注意**

■故障や損傷を防ぐために

- 断続的にシート下降スイッチまたはシート上昇スイッチを押さないでください。  
故障の原因になりますので、スイッチは押し続けてください。
- スイッチの切りかえ操作をするときは、約 1 秒以上たってから行ってください。  
瞬時に切りかえを行うと、助手席リフトアップシートが故障するおそれがあります。
- 助手席リフトアップシートを車外に出したまま放置しないでください。  
特に炎天下・雨天・寒冷時などにおいて、カバー類の変形やモーターなどの凍結、錆び付きなどのおそれがあります。

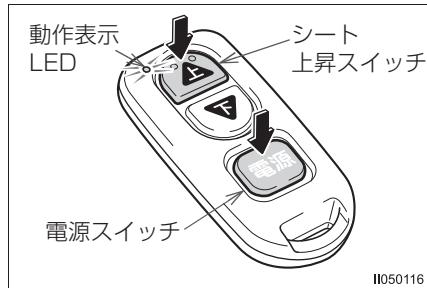
## 助手席リフトアップシートを車内にもどすときは

### ① 操作前に、次の状態を確認する

- ・助手席リフトアップシートに乗車している方が正しい乗車姿勢であること  
(→ P. 25)
- ・助手席リフトアップシートおよび車両の状態 (→ P. 29)
- ・助手席側リヤシート同乗者の安全 (→ P. 31)

### ② ワイヤレスリモコンの電源スイッチを押し、動作表示 LED が赤色点灯中 (6 秒以内) にシート上昇スイッチを押し続け、助手席リフトアップシートを上昇・回転させる

シート昇降スイッチで操作することもできます。  
(→ P. 41)



II050116

#### ① “ピーッ”とブザーが鳴り、助手席リフトアップシートが上昇・車内へスライドします。

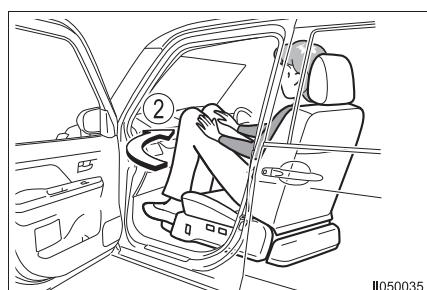
- ・動作表示 LED が緑色に点滅します。
- ・助手席リフトアップシートは上昇・車内へスライド中に車両に接触しないように、背もたれが少し動きます。



II050034

#### ② 助手席リフトアップシートが車両後方に移動しながら回転します。

いっぱいまで回転すると自動的に停止（完全に格納）し、“ピピッ”とブザーが鳴ってから、スイッチから指を離します。



II050035

- 3** 必要に応じて助手席リフトアップシートの調整（→ P. 19～24）をし、走行前に必ずシートベルトを着用する（→ P. 13）

正しくシートベルトを着用していることを介助の方が確認してください。

- 4** 助手席ドアを閉める

ただちに走行しないときは、エンジンを停止してください。

## □ 知識

### ■ ワイヤレスリモコンについて

→ P. 35

### ■ 自動メモリー機能について

助手席リフトアップシートを車内にもどすときは、助手席リフトアップシートを車外に出す前の前後位置・背もたれ角度（P. 34 手順②の①操作前の状態）がメモリー位置として記憶されています。

- メモリー位置まで助手席リフトアップシートが回転・停止すると、“ピピッ”とブザーが鳴り、メモリー位置まで助手席リフトアップシートがもどった（完全格納した）ことをお知らせします。
- 助手席リフトアップシートが車内に格納されたあと、メモリー位置まで完全にもどる途中でシート上昇スイッチから指を離すと、助手席リフトアップシートの作動が停止し、再度シート上昇スイッチを押しても作動しなくなります。その場合は、シート前後スライドスイッチ・シートリクライニングスイッチを操作して、シートの位置を調整してください。
- 助手席リフトアップシート停止後、シート前後スライドスイッチまたはシートリクライニングスイッチを操作し、前後位置・背もたれ角度を調整すると、調整後の位置をメモリー位置として記憶します。

### ■ 作動について

→ P. 36

### ■ 助手席リフトアップシートを車内に格納したときは

助手席リフトアップシートでシートベルトを着用したとき、または助手席ドアを閉めたときにブザー（“ピーピー”という断続音）が鳴った場合は、助手席リフトアップシートの格納が不完全です。（→ P. 30）

助手席ドアを開け、シートベルトをはずした状態でワイヤレスリモコンの電源スイッチを押し、シート上昇スイッチを押し続け、助手席リフトアップシートが自動的に停止し、“ピピッ”とブザーが鳴ったことを確認し、シートベルトの着用および助手席ドアを閉めてください。

**⚠ 警告**

- 助手席リフトアップシートを操作するときは  
→ P. 32
- 助手席リフトアップシートを車内に格納したときは  
→ P. 12
- 走行する前の安全確認  
→ P. 13

**⚠ 注意**

- 故障を防ぐために
  - 断続的にシート上昇スイッチまたはシート下降スイッチを押さないでください。  
故障の原因になりますので、スイッチは押し続けてください。
  - スイッチの切り替え操作をするときは、約 1 秒以上たってから行ってください。  
瞬時に切り替えを行うと、助手席リフトアップシートが故障するおそれがあります。

## シート昇降スイッチでの操作

ワイヤレスリモコンの電池切れ、故障および紛失などにより使用できないときは、シート昇降スイッチを使用して助手席リフトアップシートの回転および昇降操作を行います。

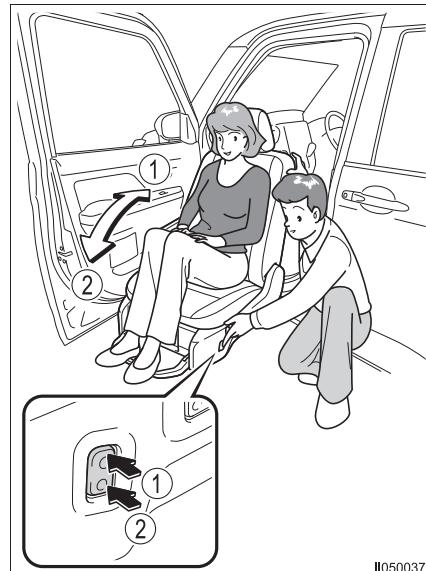
(助手席リフトアップシートの作動は、ワイヤレスリモコンで操作した場合と同じです)

### シート昇降スイッチによる操作のしかた

- 1 助手席ドアを全開にする
- 2 シート昇降スイッチの上側または下側を押し続ける

“ピーッ”とブザーが鳴り助手席リフトアップシートが作動します。

- ① 上昇・回転する
- ② 回転・下降する
  - ・スイッチを押しているあいだ、助手席リフトアップシートが作動します。
  - ・スイッチから指を離すと、助手席リフトアップシートはその位置で停止します。



II050037

- 3 助手席リフトアップシートが自動的に停止したらスイッチから指を離す
  - ・助手席リフトアップシートを車外に出すときは、下降が停止（メモリー位置まで下降）し “ピピッ”とブザーが鳴ってから、スイッチから指を離します。
  - ・助手席リフトアップシートを車内にもどすときは、自動的に停止（完全に格納）し “ピピッ”とブザーが鳴ってから、スイッチから指を離します。

 知識

## ■ シート昇降スイッチについて

助手席リフトアップシートはシート昇降スイッチを押し、“ピーッ”とブザーが鳴ってから作動します。(→ P. 30)

 注意

## ■ 故障を防ぐために

- 断続的にシート昇降スイッチを押さないでください。  
故障の原因になりますので、スイッチは押し続けてください。
- スイッチの切りかえ操作をするときは、約 1 秒以上たってから行ってください。  
瞬時に切りかえを行うと、助手席リフトアップシートが故障するおそれがあります。

## リヤシートについて

リヤシートについて、標準車との相違点を記載しています。

### シートアレンジ

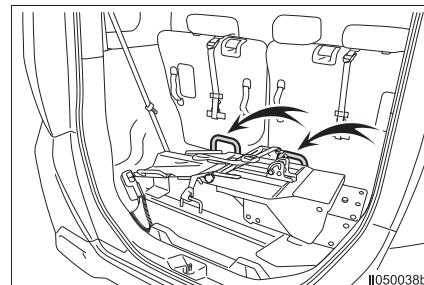
シートロック解除ストラップが装着されているリヤシートのみ、ダイブインモード（リヤシート格納）にすることができます。

シートロック解除ストラップの位置およびダイブインモード（リヤシート格納）にする場合は、標準車取扱書の『シートアレンジ』を併せて参照してください。

装備	標準車との相違点		
	標準車	助手席リフトアップシート 装着車	
		A タイプ	B タイプ
運転席側リヤシート シートロック解除ストラップ	有	有	無
助手席側リヤシート シートロック解除ストラップ	有	無	無

### ストッパー (B タイプ)

リヤシートと車いす収納装置があることを防ぐため、ストッパーでリヤシートの後方スライドとリクリーニングを規制しています。





## 警告

### ■シートアレンジについて

リヤシートを操作するときは、リヤシートとストッパーおよび車いす収納装置のあいだに手を入れていないことや、荷物が入っていないことを確認してください。

手を挟んでけがをしたり、荷物を破損するおそれがあります。

## 車いすの収納・固定／ 車いす収納装置

3

### 3-1. 準備

車いすの収納・固定前の 準備 .....	46
-------------------------	----

### 3-2. 車いすの収納・固定 (A タイプ)

収納のしかた (A タイプ) .....	49
車外への出しかた (A タイプ) .....	53

### 3-3. 車いすの収納・固定／

#### 車いす収納装置 (B タイプ)

車いす収納装置 (B タイプ) ....	55
操作スイッチ (B タイプ) .....	56
収納のしかた (B タイプ) .....	57
車外への出しかた (B タイプ) .....	67

### 3-4. ラゲージルーム内装備

デッキボードの開閉／ デッキボックスの使用 .....	73
--------------------------------	----

## 車いすの収納・固定前の準備

A タイプと B タイプでは車いすの収納・固定方法が異なります。  
お乗りのお車に該当するページをお読みください。

### ◆ A タイプ

→ P. 46, 49, 53, 73

ラゲージルーム内に収納した車いすをベルトで固定できます。

### ◆ B タイプ

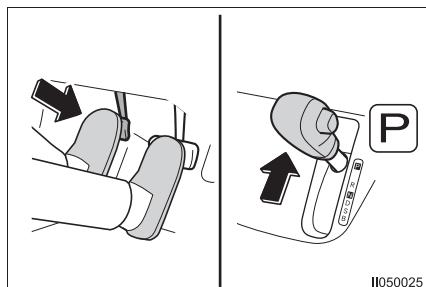
→ P. 46, 55, 56, 57, 67, 73

- ・車いす収納装置は 35kg まで収納することができ、車いすのラゲージルーム内への出し入れを補助します。
- ・ラゲージルーム内に収納した車いすをベルトで固定できます。

### 車いすを出し入れする前に

- 1** 安全で平坦な場所に停車し、パークリングブレーキをかけ、シフトレバーを P の位置にする

B タイプにお乗りの方は、エンジンをかけたままにしておきます。



II050025

- 2** バックドアを全開にする

- 3** リヤシートを調整する (→標準車取扱書の『リヤシート』)

A タイプ：背もたれをいちばん起こした位置にする

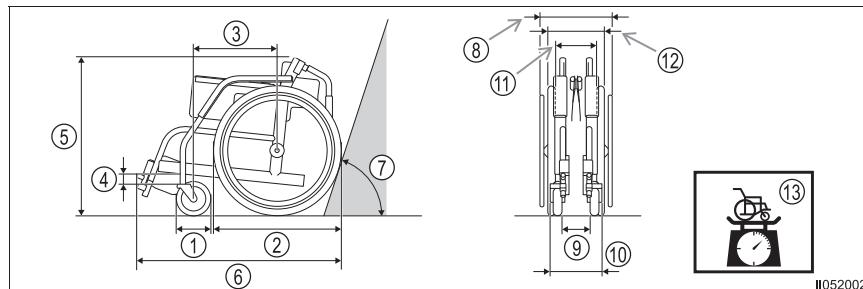
B タイプ：背もたれをいちばん起こした位置にして、いちばんうしろまでスライドさせる

## ■ 知識

### ■ 収納可能な車いすのサイズ

収納可能な車いすは、次のサイズになります。

B タイプにお乗りの方は、車いす収納装置で収納可能な車いすのサイズになります。



II052002

項目	A タイプ	B タイプ
① キャスター径	—	4 ~ 7 インチ
② 大車輪径	—	14 ~ 24 インチ
③ 前後車輪距離	—	340 ~ 420mm
④ キャスターとフレーム間距離	—	20mm 以上
⑤ 全高 <sup>※1</sup>	770mm 以下	
⑥ 全長 <sup>※2</sup>	1000mm 以下	
⑦ 角度 <sup>※3</sup>	—	72°
⑧ 折りたたみ幅	360mm 以下	
⑨ キャスター間距離	—	60mm 以上
⑩ キャスター幅 <sup>※4</sup>	—	290mm 以下
⑪ 大車輪距離	—	110mm 以上
⑫ 大車輪幅	—	310mm 以下
⑬ 重量	—	35kg 以下

<sup>※1</sup> 全高は車いすの手押しハンドルをたたんだ状態の寸法です。

<sup>※2</sup> 全長は車いすの手押しハンドルと転倒防止バーをたたんだ状態の寸法です。

<sup>※3</sup> 角度の中に車いすが入っている場合、車いすをセットするときに地面にあたるおそれがあります。 (→ P. 66)

<sup>※4</sup> キャスター幅は左右のキャスターの外側のキャスターフォークからの寸法になります。

### ■ バックドアについて

全開にしないと、車いす収納時、バックドアと車いすが干渉し、車いすの収納が困難になります。



### 警告

#### ■ 車いすを収納・固定するときは

必ず平坦な場所でパーキングブレーキを確実にかけ、シフトレバーを P の位置にしてください。(→ P. 10)

車いすが傾いて体や車体にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。



### 注意

#### ■ 損傷を防ぐために

車いすを収納する前に次のことを確認してください。

お守りいただかないと、車いすの収納が困難になるばかりでなく、荷物や車いすを損傷するおそれがあります。

- ラゲージルーム内に荷物がないこと
- リヤシートの背もたれをいちばん起こした位置にしていること

#### ■ バッテリーあがりを防ぐために（B タイプ）

車いす収納装置の操作をするときは、エンジンをかけておいてください。

エンジンを停止した状態で操作すると、バッテリーあがりの原因になります。

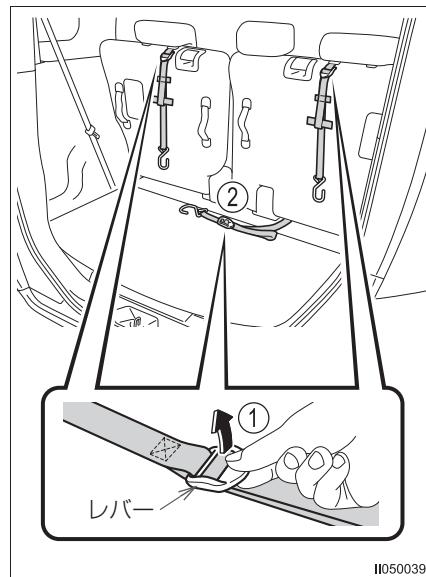
## 収納のしかた (A タイプ)

車いすを収納するときは次のように行ってください。

### 車いすを車内に入れるときは

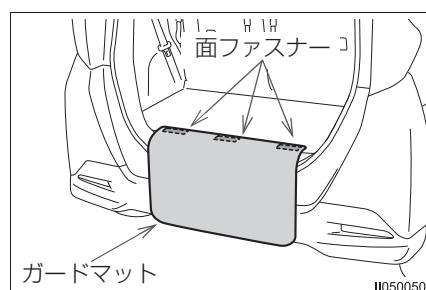
- 1** 車いす固定ベルトをゆるめて、ラゲージルーム内に何も置かれていない状態にする

- ① すべての車いす固定ベルトのバックルのレバーを引き上げて、十分にのばす
- ② 下側の車いす固定ベルトをラゲージルームのすみによせる



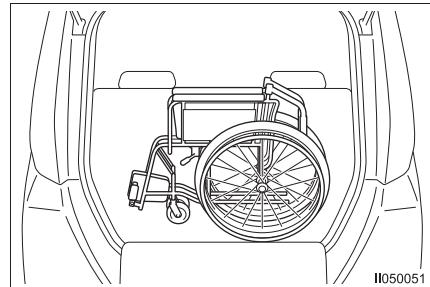
- 2** ガードマットの面ファスナーを床面に貼り付ける

車いす収納時、バンパーの傷付きを防止します。



- ③ 車いすのブレーキを両輪ともかけ、車いすを折りたたんだ状態で収納する**

車いすを立てたまま後輪側を右にして収納します。

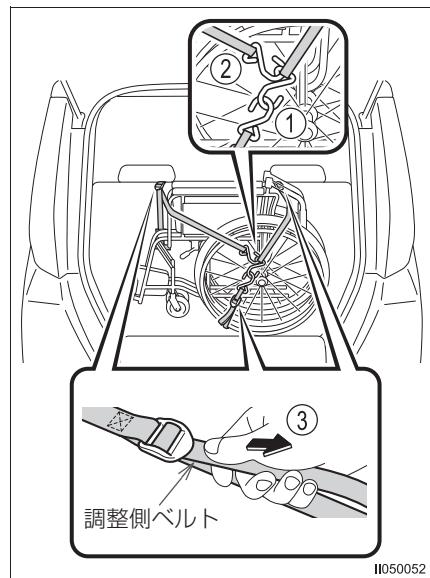


### 車いすの固定のしかた

車いす固定ベルトを使用して車いすを固定します。

ベルトのフックは次の場所を目安に引っかけてください。

- ① 上側の車いす固定ベルト（右席側）と下側の車いす固定ベルトのフックを引っかける
- ② 上側の車いす固定ベルト（左席側）のフックを図の場所を目安に引っかける
- ③ 調整側ベルトを引っ張り、車いすを確実に固定する（3本とも）



### 固定後、走行する前に

- ① ガードマットをラゲージルーム内に収納する
- ② バックドアを閉める

バックドアを閉めるときは、車いすを挟み込まないこと、および車いすの手押しハンドルなどがリヤウインドウガラスにあたらないことを確認しながら、ゆっくりと閉めてください。

 知識

## ■車いす固定ベルトについて

車いすを収納するときは、車いす固定ベルトをラゲージルーム内中央に放置しないでください。車いす収納時、車いすの下敷きになり、車いす固定ベルトの操作が困難になります。

 警告

## ■車いすを収納するときは

車いすを収納するときは、手などを挟んだり、車いすや車両に体があたらないように注意してください。

## ■車いすを固定・解除するときは

車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。

車いすが倒れて体にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

## ■車いすを固定したときは

固定後、車いすを前後左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、急ブレーキをかけたときや衝突したときに車いすが車室内にとび込み、重大な事故につながるおそれがあり危険です。

 注意

## ■車いすを収納・固定するときは

- 車いす固定ベルトにねじれがないこと、鋭利な角部にあたっていないことを確認してください。  
車いす固定ベルトを正しくかけないと、車いす固定ベルトが切れるおそれがあります。
- 固定後、車いすを前後左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。  
バックドアを閉めるときや走行中に車いすがリヤウインドウガラスなどにあたり、損傷するおそれがあります。
- バックドアはゆっくりと閉めてください。  
バックドアをいきおいよく閉めると、車いすがリヤウインドウガラスなどにあたり、損傷するおそれがあります。

## ■車いすを固定・解除するときは

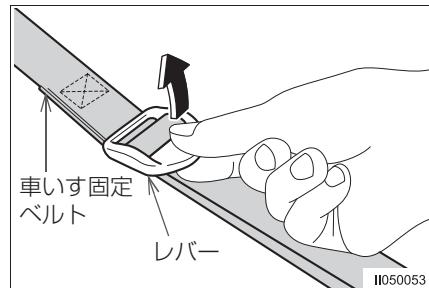
- 車いすを固定・解除するときは、車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。
- 車いすが倒れ、車いすや車両を損傷するおそれがあります。

## 車外への出しかた (A タイプ)

車いすを車外に出すときは次のように行ってください。

### 車いすを車外に出すときは

- ① すべての車いす固定ベルトの、バックルのレバーを引き上げ、車いす固定ベルトをゆるめる

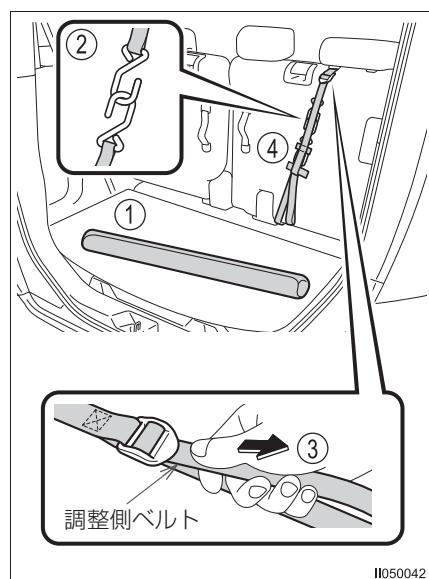


- ② 車いすを手で支えながら、下側の車いす固定ベルトのフックを上側の固定ベルトから取りはずす
- ③ 車いすを手で支えながら、上側の車いす固定ベルトを取りはずす
- ④ 車いすを車外に出す
- ⑤ 車いす固定ベルトがラゲージルーム外に出ないように固定する

▶ 右席側

上側の車いす固定ベルトと下側の車いす固定ベルトを固定する

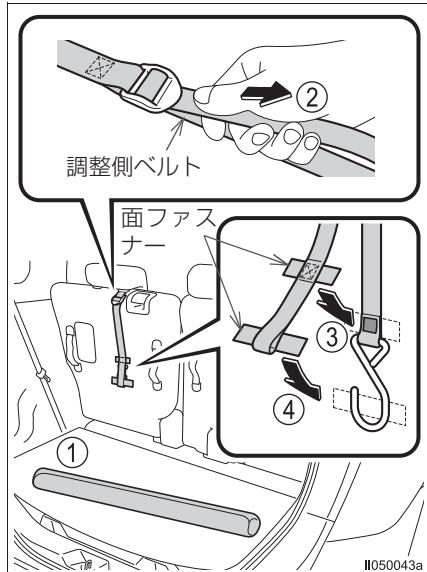
- ① ガードマットをはずしたときは、デッキボードの上に置く
- ② 固定ベルトのフックを引っかける
- ③ 調整側ベルトを引っ張り、フックが走行中にはずれないようにする
- ④ 上側の車いす固定ベルト(右側席)の面ファスナーをリヤシート背もたれ後部に貼り付ける



▶ 左席側

上側の車いす固定ベルトを固定する

- ① ガードマットをはずしたときは、デッキボードの上に置く
- ② 調整側ベルトを引っ張り、手前側と奥側のベルトが同じ長さになるように調整する
- ③ 手前側のベルトの面ファスナー（上側）を奥側のベルトに貼り合わせる
- ④ 手前側のベルトの面ファスナー（下側）をリヤシート背もたれ後部に貼り付ける



**知識**

■車いすを収納・固定しないときは

車いすを収納・固定しないときは、車いす固定ベルトをデッキボードやバックドアに挟まないようにするために、それぞれのフックを引っかけてください。

**警告**

■車いすを固定・解除するときは

→ P. 51

**注意**

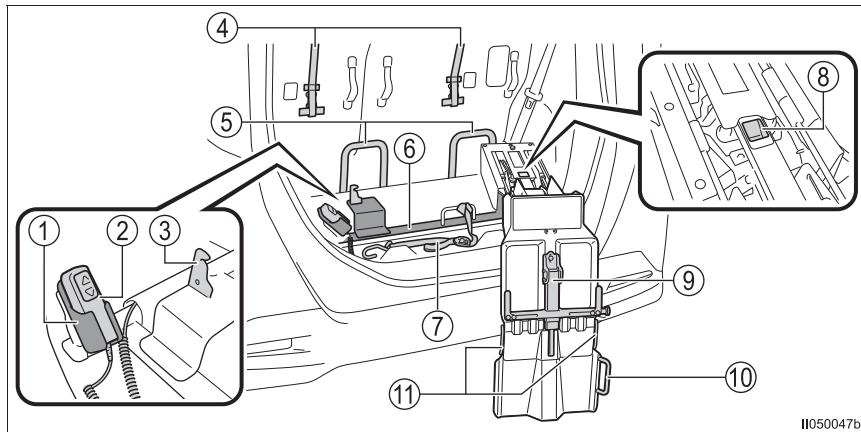
■車いすを固定・解除するときは

→ P. 52

## 車いす収納装置（B タイプ）

車いす収納装置は 35kg までの車いすを搭載することができ、車いすのラゲージルームへの出し入れを補助します。

### 各部の名称



3

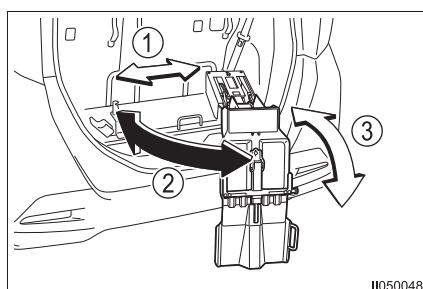
車いすの収納・固定／車いす収納装置

- |            |                          |
|------------|--------------------------|
| ① リモコンホルダー | ⑦ 車いす収納装置固定ベルト           |
| ② 操作スイッチ   | ⑧ ベルト確認用窓                |
| ③ スッパー     | ⑨ キャスター固定ガイドおよび<br>ストラップ |
| ④ 車いす固定ベルト | ⑩ 操作ハンドル                 |
| ⑤ スッパー     | ⑪ ベルトガイド                 |
| ⑥ ベースフレーム  |                          |

II050047b

### 作動のしかた

- ① スライド  
操作スイッチを使用して作動させます。
- ② 回転  
手動で回転させます。
- ③ 上昇・下降  
操作スイッチを使用して作動させます。



II050048

## 操作スイッチ（B タイプ）

操作スイッチで車いす収納装置のスライドおよび上昇・下降の操作ができます。

### 各部の名称

#### ① 「上」スイッチ

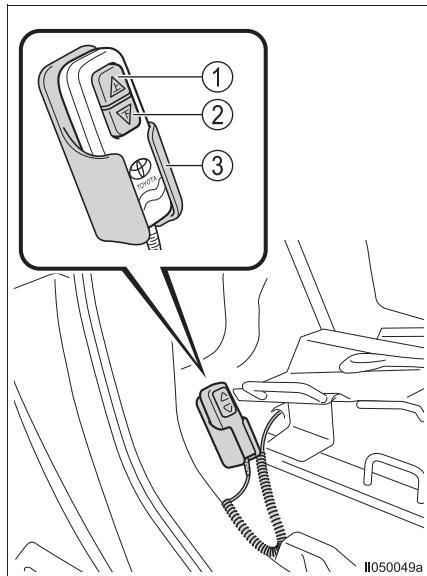
車いす収納装置を右にスライドさせることと、上昇させることができます。

#### ② 「下」スイッチ

車いす収納装置を左にスライドさせることと、下降させることができます。

#### ③ リモコンホルダー

操作しないときは、スイッチ面を表向きにして、リモコンホルダーにもどします。



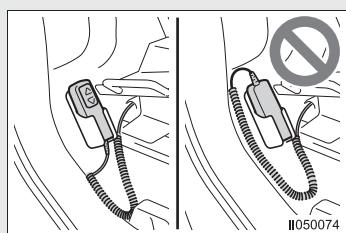
### ▲ 警告

#### ■ 操作スイッチを収納するときは

操作スイッチを使用しないときは、リモコンホルダーに正しい方向で収納してください。

リモコンホルダー以外の場所に収納したり正しい方向で収納しないとスイッチが押され、車いす収納装置が思わぬ動きをして重大な事故につながるおそれがあり危険です。

また、操作スイッチの上に荷物などが置かれていないことも確認してください。



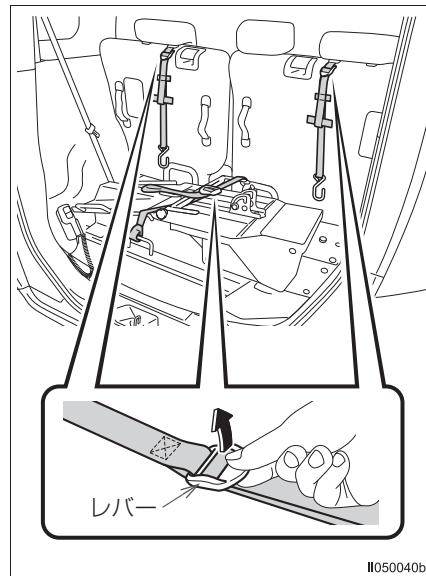
## 収納のしかた（B タイプ）

車いすを収納するときは次のように行ってください。

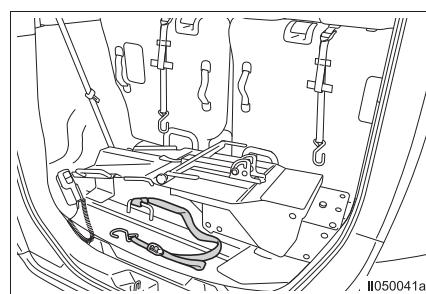
収納可能な車いすについては、P. 47 の「収納可能な車いすのサイズ」を参照してください。

### 車いす収納装置を車外に出すときは

- ① 安全で平坦な場所にエンジンをかけたまま停車し、パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを P の位置にする（→ P. 46）
- ② 車両後方に十分なスペースがあることを確認する（→ P. 66）
- ③ 車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトをゆるめて、ラゲージルーム内に何も置かれていない状態にする  
バックルのレバーを引き上げて、十分にのばしてください。

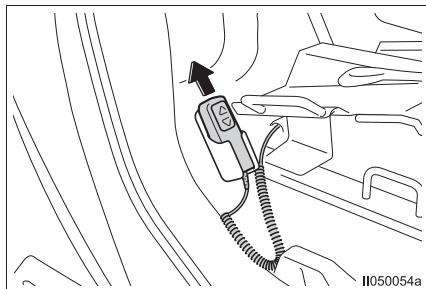


- ④ 右側のストッパーから、車いす収納装置固定ベルトを取りはずす  
取りはずした車いす収納装置固定ベルトは、デッキボックスのカバーの上に置いてください。



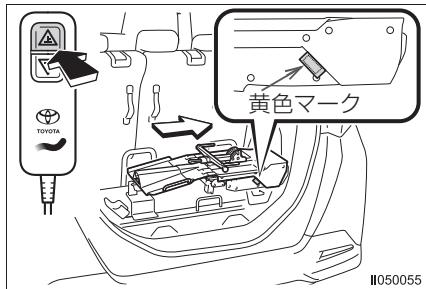
- ⑤ 車いす収納装置に、車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトが引っかかっていないことを確認する

**6** 操作スイッチをリモコンホルダーから取り出す



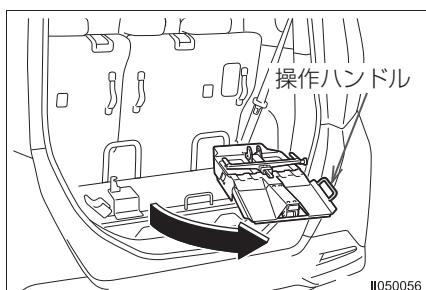
**7** 操作スイッチの「上」を押し続け、車いす収納装置をいちばん右まで、スライドさせる

- ・停止するまでスイッチを押してください。
- ・黄色マークが見えていることを確認してください。



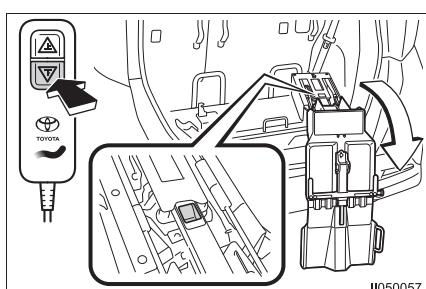
**8** 車いす収納装置の操作ハンドルを持ち、車外に向かって回転させる

止まるまで回転させてください。



**9** 操作スイッチの「下」を押し続け、車いす収納装置を車外に出す

- ・車いす収納装置の動きが停止したらスイッチから指を離してください。
- ・ベルト確認用窓から黄色いベルトが見えたら、それ以上スイッチを押さないでください。（→ P. 84）



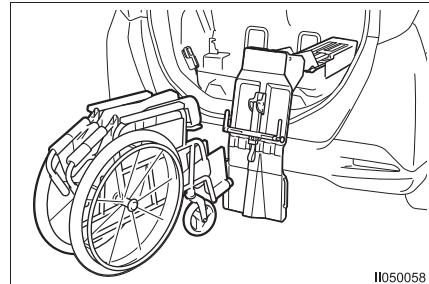
**10** 操作後、操作スイッチをリモコンホルダーにもどす

スイッチ面を表向きにして収納してください。

## 車いすのセットのしかた

- 1** 車いすのキャスター側を車いす収納装置に向けた状態で折りたたむ

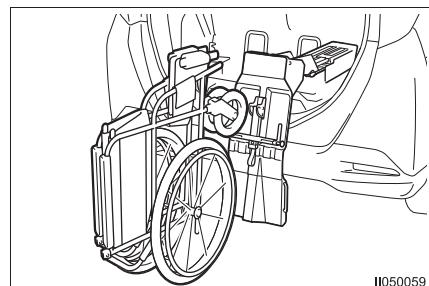
車いすの折りたたみ方については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。



II050058

- 2** 車いすのブレーキを解除して、垂直になるまで回転させる

車いすの手押しハンドルを折りたたまないで垂直に回転させた場合、車内に入れる前には手押しハンドルをたたんでください。（→ P. 62）



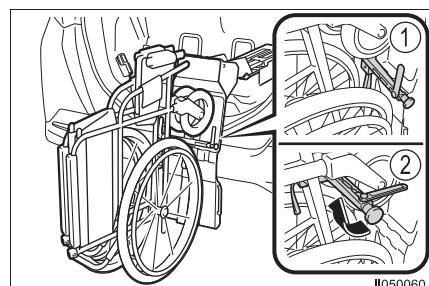
II050059

- 3** 車いす収納装置に車いすをセットする

① 車いすのキャスターを車いす収納装置に押しあてる

② キャスター固定ガイドを引き上げる

車いすのキャスターが両輪とも下向きで、確実に固定されていることを確認してください。



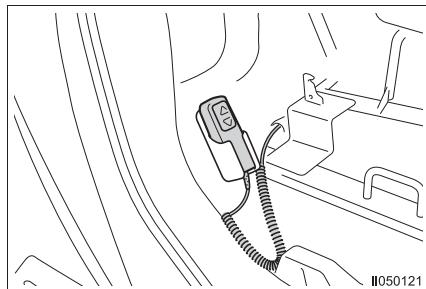
II050060

- 4** 車いすの後輪のブレーキを両輪ともかける

車いすのブレーキのかけ方については、お使いの車いすの取扱説明書をご覧ください。

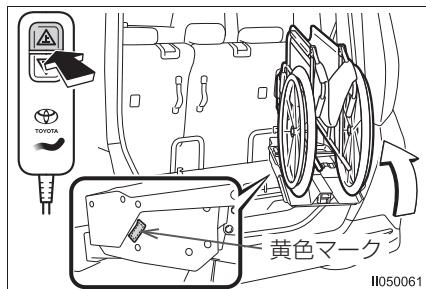
### 車いすを車内に入れるときは

- ① 操作スイッチをリモコンホルダーから取り出す



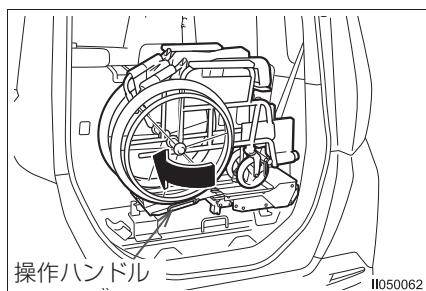
- ② 操作スイッチの「上」を押し続け、車いす収納装置を車内に格納する

- ・停止するまでスイッチを押してください。
- ・黄色マークが見えていることを確認してください。



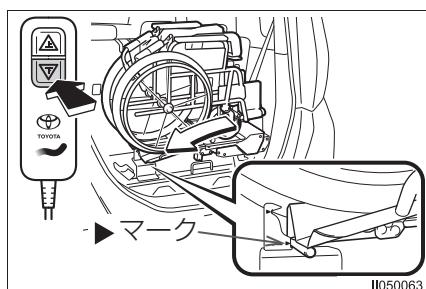
- ③ 車いす収納装置の操作ハンドルを持ち、車内に向かって回転させる

- ・止まるまで回転させてください。
- ・回転させる前に、車いすの手押しハンドルがたたまれていることを確認してください。



- ④ 操作スイッチの「下」を押し続け、車いす収納装置をいちばん左までスライドさせる

- ・ストッパーにあたるまでスライドさせたら、スイッチから指を離してください。（→ P. 84）
- ・車いすが搭載されているときは、ストッパーアー下側の▶マークの位置に、車いす収納装置がスライドします。



- ⑤ 操作後、操作スイッチをリモコンホルダーにもどす

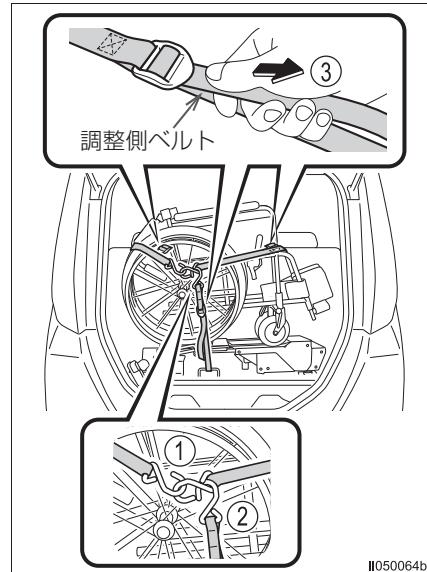
スイッチ面を表向きにして収納してください。

## 車いすの固定のしかた

車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトを使用して車いすを固定します。

ベルトのフックは次の場所を目安に引っかけてください。

- ① 上側の車いす固定ベルトの左席側と右席側のフックを引っかける
- ② 下側の車いす収納装置固定ベルトのフックを上側の車いす固定ベルト（右席側）のフックの根本に引っかける
- ③ 調整側ベルトを引っ張り、車いすを確実に固定する（3本とも）



3

## 固定後、走行する前に

バックドアを閉める

- ・ バックドアを閉めるときは、車いすを挟み込まないこと、および車いす収納装置や車いすの手押しハンドルなどがリヤウインドウガラスにあたらないことを確認しながら、ゆっくりと閉めてください。
- ・ ただちに走行しないときはエンジンを停止します。

 知識

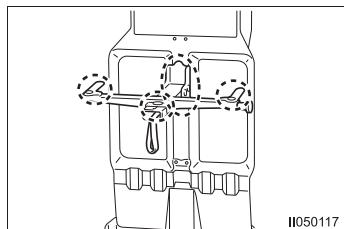
**■車いす収納装置の作動について**

- 操作スイッチを押しても動かないときは、車いす収納装置が完全に回転していることを確認してください。（→ P. 82）
- 車いす収納装置が、水平の状態から垂直に車外に出るまでのあいだで車内側に回転させてしまった場合は、車内へ格納する方向には作動しますが、車外へは動きません。
- 連続して何度も車いす収納装置の操作を行うと、モーターが過熱して作動しなくなることがあります。この場合は、10分以上待ってから再度操作してください。

**■キャスター固定ガイドの調整について**

使用する車いすのキャスターに合わせて、キャスター固定ガイドの調整が必要になります。異なる車いすにかえたり、車いすのキャスターを交換したときは再調整をしてください。

調整についてはトヨタ販売店にご相談ください。



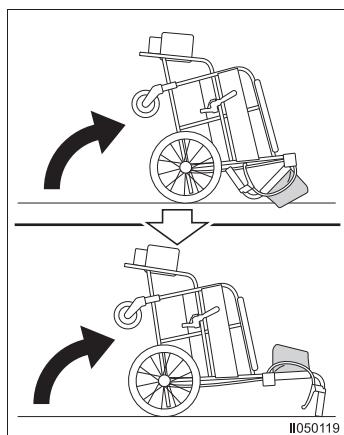
II050117

**■車いすの出し入れについて**

車いすの種類によっては、出し入れの際に車いすの背もたれが地面に触れ、汚れる場合があります。

その場合は、手押しハンドルをたたまないで出し入れさせることにより、手押しハンドルは汚れますが背もたれが地面にあたるのを防ぐことができます。

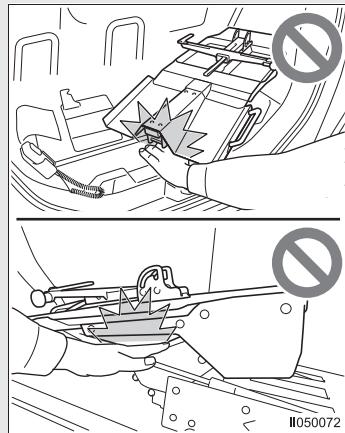
車いすを収納するときは、車内に向かって回転させる前に手押しハンドルをたたんでください。（→ P. 60）



II050119

**⚠ 警告****■車いす収納装置を操作するときは**

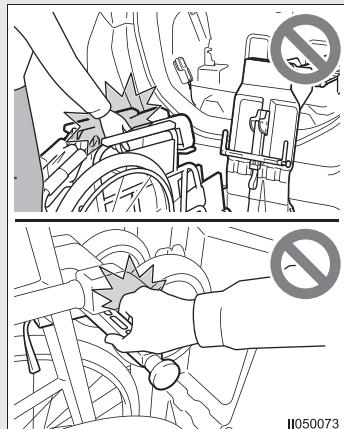
- 可動部付近に手を置かないでください。  
操作時に車いす収納装置と車両のあいだに手を挟み、けがをするおそれがあります。



- 車いすを車いす収納装置にセットするときは、使用する車いすのキャスターに合わせて、キャスター固定ガイドの調整をしてください。  
調整をしていないと車いすのキャスターの固定がはずれ、車いすが不意に脱落してけがをしたり、車いすが破損したりするおそれがあります。

**⚠ 警告****■車いすを収納するときは**

- 手などを挟んだり、車いすや車両に体があたらないように注意してください。
- 車いす収納装置に車いすをセットするとき、車いすのアームレスト部やキャスター固定ガイドで指を挟まないように注意してください。



- 車いす収納装置で車いすを収納したあとは、必ず車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトで確実に固定してください。

急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに車いすが車室内にとび込んだり、車いすが動いて車両や車いすが損傷するなど、重大な事故につながるおそれがあり危険です。（→ P. 14）

**■車いすを固定したときは**

固定後、車いすを前後左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと、急ブレーキをかけたときや衝突したときなどに車いすが車室内にとび込み、重大な事故につながるおそれがあり危険です。

**■車いすを固定・解除するときは**

車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。

車いすが倒れて体にあたるなど、思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

## 注意

### ■車いすを収納するまえに

- 車いす収納装置には車いす以外のものをのせたり、荷物などを置かないでください。  
操作時にのせたものが落下して車両を損傷したり、故障したりするおそれがあります。
- 車いすを収納する際、P. 47 の「収納可能な車いすのサイズ」の条件を満たしていることを確認してください。  
車いす収納装置の故障および車いすの収納・固定が困難になり、車両を傷付けるおそれがあります。
- 車いすを収納する前に、必ずバックドアが全開になっていることを確認してください。  
全開になっていないと、車いす収納時、バックドアと車いすが干渉し、損傷するおそれがあります。

### ■車いすを収納・固定するときは

- 車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトにねじれがないこと、および鋭利な角部にあたっていないことを確認してください。  
正しくかけないとベルトが切れるおそれがあります。
- 固定後、車いすを前後左右にゆすり確実に固定されていることを確認してください。  
バックドアを閉めるときや走行中に車いすがリヤウインドウガラスなどにあたり、損傷するおそれがあります。
- バックドアはゆっくりと閉めてください。  
バックドアをいきおいよく閉めると、車いすや車いす収納装置がリヤウインドウガラスなどにあたり、損傷するおそれがあります。

### ■車いすを固定・解除するときは

車いすを固定・解除するときは、車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。  
車いすが倒れ、車いすや車両を損傷するおそれがあります。

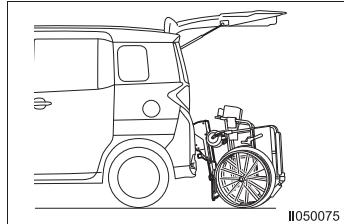
**⚠ 注意**

■車いすを出し入れするときは

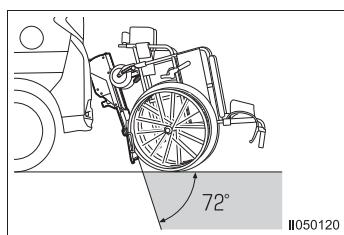
- 障害物や段差がない場所で行ってください。

車いす収納装置を出した先に障害物や段差がある場合、車いす収納装置や車いすを損傷したり、車いすがはずれて落下したりするおそれがあります。

- 車いす収納装置を車外へ出したり収納したりするときは、車両後方と地面とのあいだに十分なスペースがあることと、平坦な場所であることを確認してください。



- 図の角度の中に車いすが入っている場合、車いすをセットするときに地面にあたるおそれがあります。（→ P. 47）

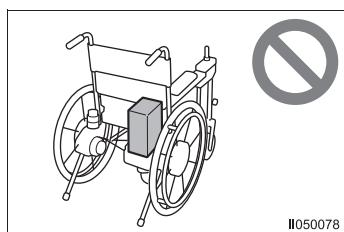


- 後輪が小さい車いすなどは、車いす収納装置にセットするときや車外に出すときに、背もたれが地面にあたり、汚れたり傷ついたりするおそれがあります。（→ P. 62）

■電動車いすをご使用の方へ

- 車いす収納装置に電動車いすを収納する場合は、必ず電動車いすのバッテリーを取りはずしてください。

バッテリーがはずれて落下したり、不意に車いすが動き出し車いす収納装置や車いすを破損させるおそれがあります。



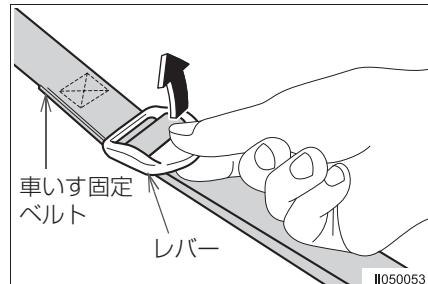
- 電動車いすのバッテリーは高温にならない場所に保管してください。バッテリーの劣化が促進されます。（詳しくは電動車いすの取扱説明書を参照してください）

## 車外への出しかた（B タイプ）

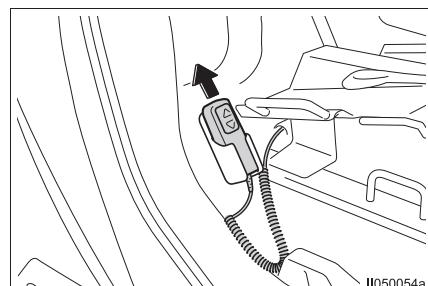
車いすを車外に出すときは次のように行ってください。

### 車いすを車外に出すときは

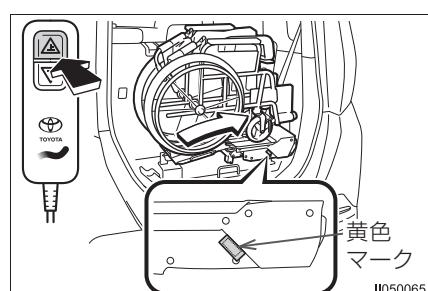
- 1 安全で平坦な場所にエンジンをかけたまま停車し、パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを P の位置にする（→ P. 46）
- 2 車両後方に十分なスペースがあることを確認する（→ P. 66）
- 3 すべての車いす固定ベルトと車いす収納装置固定ベルトの、バックルのレバーを引き上げ、車いす固定ベルトをゆるめる



- 4 車いすを手で支えながら、下側の車いす収納装置固定ベルトのフックを上側の固定ベルトから取りはずす
- 5 車いすを手で支えながら、上側の車いす固定ベルトを取りはずす
- 6 操作スイッチをリモコンホルダーから取り出す

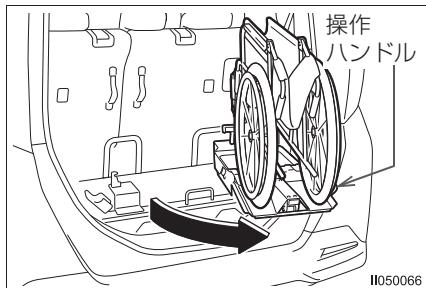


- 7 操作スイッチの「上」を押し続け、車いす収納装置をいちばん右まで、スライドさせる
  - ・停止するまでスイッチを押してください。
  - ・黄色マークが見えていることを確認してください。



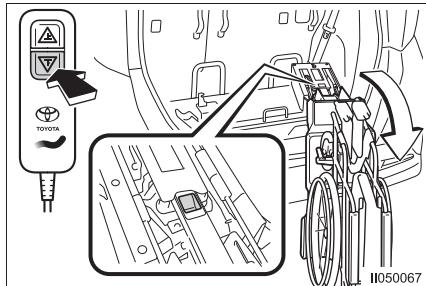
**8** 車いす収納装置の操作ハンドルを持ち、車外に向かって回転させる

止まるまで回転させてください。



**9** 操作スイッチの「下」を押し続け、車いす収納装置を車外に出す

- ・車いすの後輪が地面についたら、スイッチから指を離してください。
- ・ベルト確認用窓から黄色いベルトが見えたら、それ以上スイッチを押さないでください。（→ P. 84）
- ・車いすを安定した状態で出したいときや、背もたれが地面にあたるのを防止したいときは手押しハンドルを開いた状態にしてください。（→ P. 62）



**10** 操作後、操作スイッチをリモコンホルダーにもどす

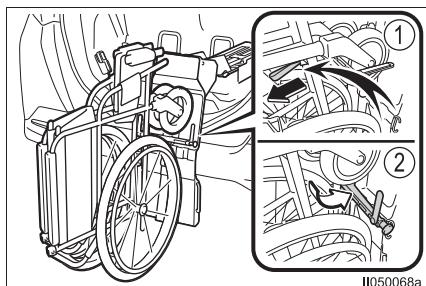
スイッチ面を表向きにして収納してください。

**11** 車いすを支えながら、車いすと車いす収納装置を解除する

① キャスター固定ガイドのストラップを引く

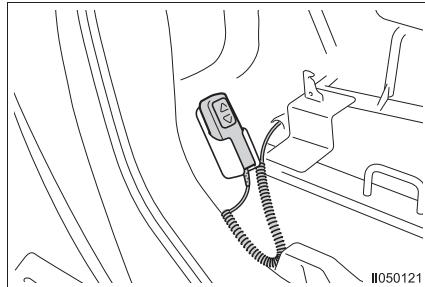
折りたたまれた状態の車いすのあいだから手を入れてください。

② キャスター固定ガイドを下げる



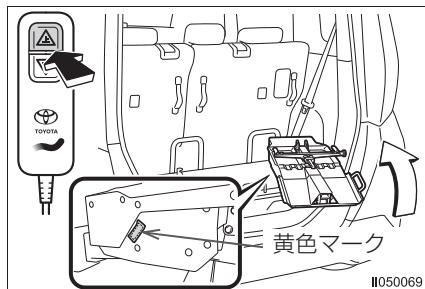
### 車いす収納装置を車内にもどすときは

- 1** 操作スイッチをリモコンホルダーから取り出す



- 2** 操作スイッチの「上」を押し続け、車いす収納装置を車内に格納する

- 停止するまでスイッチを押してください。
- 黄色マークが見えていることを確認してください。



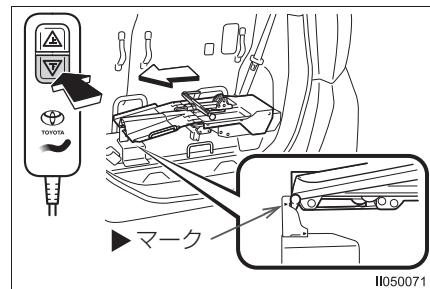
- 3** 車いす収納装置の操作ハンドルを持ち、車内に向かって回転させる

止まるまで回転させてください。



**4 操作スイッチの「下」を押し続け、車いす収納装置をいちばん左までスライドさせる**

- ・ストッパーにあたるまで車いす収納装置をスライドさせたら、スイッチから指を離してください。（→ P. 84）
- ・車いすが搭載されていないときは、ストッパー上側の▶マークの位置に、車いす収納装置がスライドします。



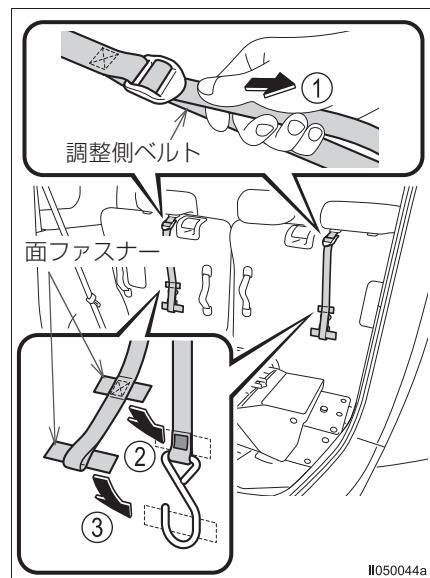
II050071

**5 操作後、操作スイッチをリモコンホルダーにもどす**

スイッチ面を表向きにして収納してください。

**6 車いす固定ベルトを固定する**

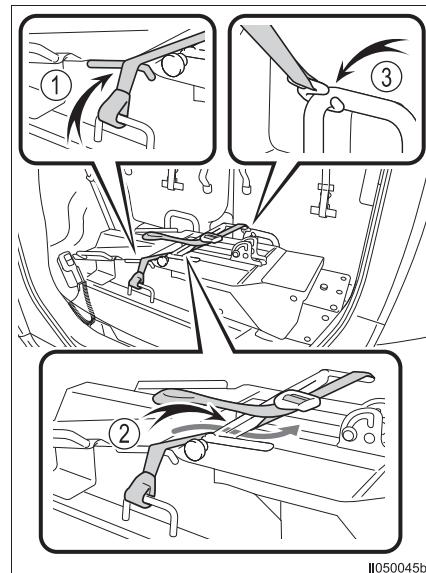
- ① 調整側ベルトを引っ張り、手前側と奥側のベルトが同じ長さになるように調整する
- ② 手前側のベルトの面ファスナー（上側）を奥側のベルトに貼り合わせる
- ③ 手前側のベルトの面ファスナー（下側）をリヤシート背もたれ後部に貼り付ける



II050044a

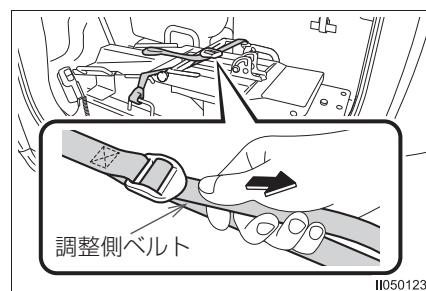
**7** 車いす収納装置固定ベルトのフックを引っかける

- ① 手前側のベルトガイドに、車いす収納装置固定ベルトがかかるか確認する
- ② 手前側のキャスター固定ガイドの下に車いす収納装置固定ベルトを通す
- ③ 右側のストッパーに車いす収納装置固定ベルトのフックを引っかける



**8** 車いす収納装置固定ベルトの調整側ベルトを引っ張り、車いす収納装置を固定する

固定後の調整側ベルトは、デッキボックスのカバーの上に置いてください。



**9** エンジンを停止する

**知識**

■ 車いすの出し入れについて

→ P. 62

■ 車いす収納装置固定ベルトについて

車いすを収納・固定しないときは、車いす収納装置を車内にもどして車いす収納装置固定ベルトで固定してください。

固定することにより、走行中の車いす収納装置の音や振動を防止することができます。

**⚠ 警告**

■車いす収納装置を操作するときは

→ P. 63

■車いすを固定・解除するときは

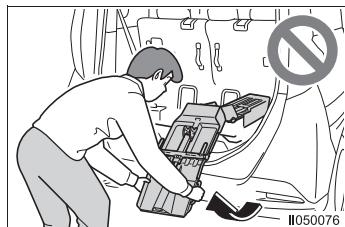
→ P. 64

**⚠ 注意**

■故障・損傷を防ぐために

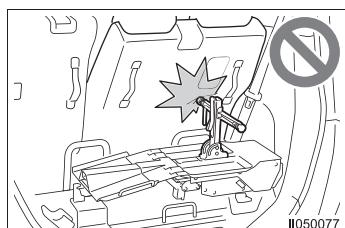
- 車いす収納装置を手動で格納しないでください。

手動で格納すると、故障の原因になるおそれがあります。



- 車いすを収納していないときはキャスター固定ガイドを倒してください。

キャスター固定ガイドを立たせている状態だと、リヤシートとあたり破損するおそれがあります。



■車いすを出し入れするときは

→ P. 66

■車いすを固定・解除するときは

車いすを固定・解除するときは、車いすに手を添えて、車いすが動かないようにしてください。

車いすが倒れ、車いすや車両を損傷するおそれがあります。

## デッキボードの開閉／デッキボックスの使用

デッキボックスを使用するときやパンクしたときなど、デッキボードを開閉するときは、次のように行ってください。

デッキボード、デッキボックスのカバーの取り扱いについては、標準車取扱書の『ラゲージルーム内装備』を併せて参照してください。

### デッキボードを開閉する前に（A タイプ）

- ① 車いすがラゲージルーム内に収納・固定されているときは、車いすの固定を解除し、車いすをラゲージルーム外に出す（→ P. 53）
- ② 車いす固定ベルトがラゲージルームの外に出ないように固定する（→ P. 53）

### デッキボックスを使用するときは（B タイプ）

デッキボックスのカバーを取りはずすときは、上に持ち上げて手前に引き抜いて取りはずしてください。

取り付けるときは、あらかじめ操作スイッチのコードをすみによけておいて、挟み込まないようにカバーを取り付けてください。



## 万一の場合には

# 4

### 4-1. 故障かな？とお考えになる前に

ヒューズの交換.....	76
助手席リフトアップシートが 動かないときは .....	79
ワイヤレスリモコンの 電池交換.....	80
車いす収納装置が 動かないときは (B タイプ) .....	82

### 4-2. 緊急時の対処法

助手席リフトアップシートが 車外に出た状態で 動かないときは .....	86
車いす収納装置が車外に 出た状態で動かないときは (B タイプ) .....	99

## ヒューズの交換

次のようなときは、ヒューズ切れが考えられます。

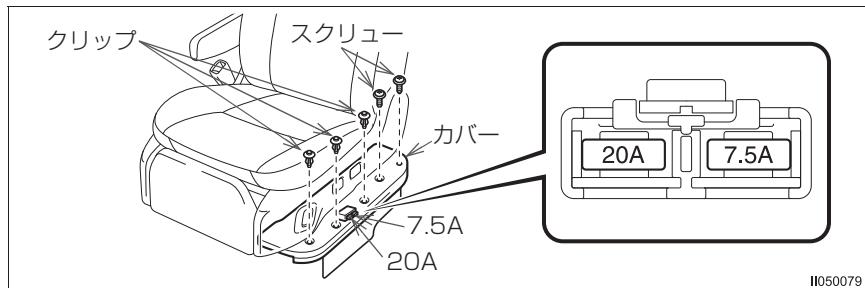
- 助手席リフトアップシートのスイッチを操作しても、助手席リフトアップシートが動かないとき
- 車いす収納装置の操作スイッチを押しても、車いす収納装置が動かないとき

ヒューズが切れたときは、必ず規定容量のヒューズと交換してください。

### ヒューズ位置

#### ■ 助手席リフトアップシート左側下部

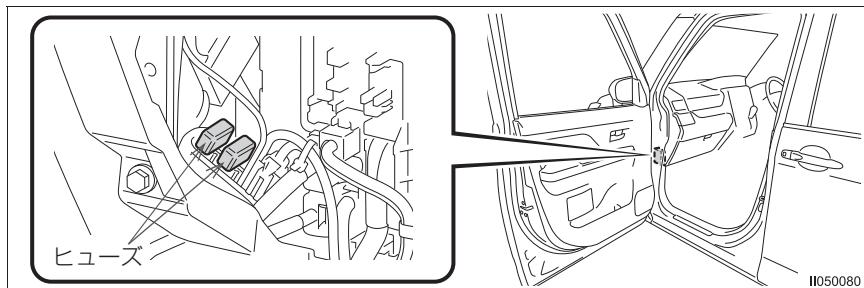
クリップ 3 本、スクリュー 2 本を取りはずし、カバーをはずします。



アンペア数	使用装置
7.5 A、20 A	助手席リフトアップシート

## ■ 助手席側ヒューズボックス

ヒューズの点検・交換方法については、標準車取扱書の『ヒューズの点検・交換』をお読みください。

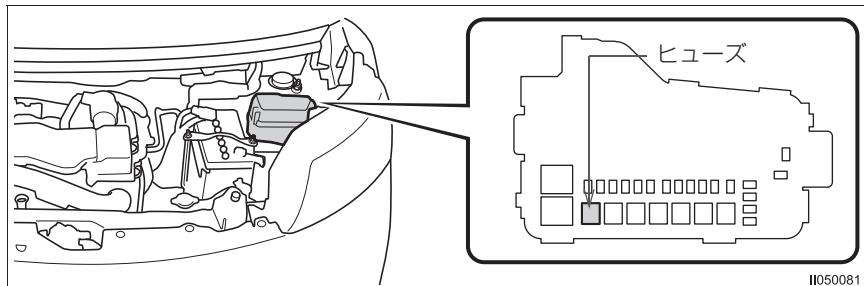


II050080

ヒューズ名称	アンペア数	使用装置
SEAT	30 A	助手席リフトアップシート
SYUNOU	30 A	車いす収納装置

## ■ エンジンルーム内左側ヒューズボックス (B タイプ)

ヒューズの点検・交換方法については、標準車取扱書の『ヒューズの点検・交換』をお読みください。



II050081

ヒューズ名称	アンペア数	使用装置
HTR&WELCAB	50A	車いす収納装置

 知識

## ■ ヒューズを交換したあとは

次の場合はトヨタ販売店で点検を受けてください。

- 交換しても再びヒューズが切れるとき
- 交換しても助手席リフトアップシートおよび車いす収納装置が動かないとき

 警告

## ■ 車の故障や火災を防ぐために

次のことをお守りください。

お守りいただかないと車の故障や火災、けがをするおそれがあります。

- 規定容量以外のヒューズまたはヒューズ以外のものを使用しない
- 必ずトヨタ純正ヒューズか同等品を使用する
- ヒューズやヒューズボックスを改造しない

## 助手席リフトアップシートが動かないときは

次の処置をしてください。

### 作動条件の確認

作動条件をすべて満たしていることを確認してください。(→ P. 35)

### ヒューズの点検・交換

作動条件をすべて満たしていても作動しない場合は、ヒューズを点検・交換してください。(→ P. 76)

### 作動条件の確認およびヒューズの点検・交換をしても動かない場合

すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。

修理が完了するまで、絶対に助手席リフトアップシートを使用しないでください。

#### ■ 車内に入った状態で動かない場合

そのままトヨタ販売店で点検を受けてください。

#### ■ 車外に出た状態で動かない場合

リセット(→P. 86)しても動かない場合は、トヨタ販売店または専門業者にP. 91「スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき」の操作をご依頼ください。

### □ 知識

#### ■ バッテリーの取り扱いについて

→ P. 15

## ワイヤレスリモコンの電池交換

電池が消耗しているときは、新しい電池に交換してください。

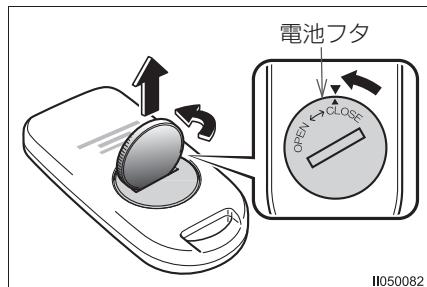
### 用意するもの

- コインなど、電池フタの溝に挿し込めるもの
- リチウム電池 CR2032

### 電池交換のしかた

#### ① 電池フタをはずす

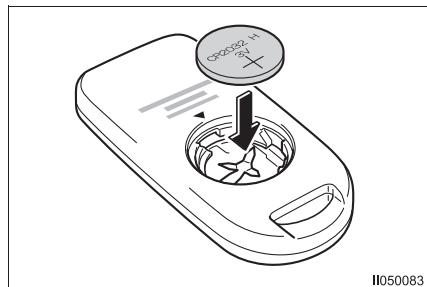
コインなどを電池フタの溝に挿し込み、▲マークが合う位置まで OPEN 側にまわし、電池フタをはずします。



II050082

#### ② 電池を交換する

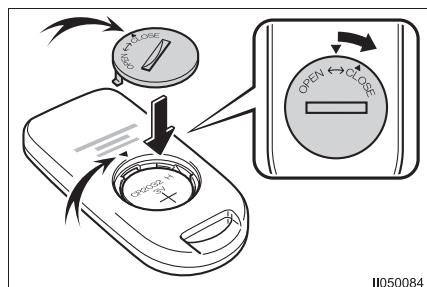
電池を取り出し、新しい電池の+側を上（電池フタ側）にして挿入します。



II050083

#### ③ 電池フタをはめる

- ・ 電池フタと送信機の▲マークを合わせてはめます。
- ・ コインなどを電池フタの溝に挿し込み、CLOSE 側にまわし、電池フタを締め込みます。



II050084

#### 4 作動確認をする

電源スイッチを押し、動作表示 LED が赤色点灯中(6秒以内)にシート下降スイッチまたはシート上昇スイッチを押して、動作表示 LED が緑色点滅することを確認します。



#### 知識

##### ■リチウム電池 CR2032 の入手

電池はトヨタ販売店、時計店、カメラ店などで購入できます。



#### 警告

##### ■取りはずした部品や電池について

お子さまにさわらせないでください。

部品が小さいため、誤って飲み込むと、のどなどにつまらせ重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがあります。



#### 注意

##### ■交換後、正常に機能させるために

次のことをお守りください。

- 電池交換時に部品を紛失しない
- 電池フタを曲げたりしない
- 電池以外の部品にふれたり、動かしたりしない
- 電池の+極と-極は必ず正しい向きにして挿入する
- 電池挿入部の電極を曲げたり、ゴミや油などを付着させない

## 車いす収納装置が動かないときは（B タイプ）

車いす収納装置が動かない場合は、次のことを確認してください。

### 作動条件の確認

#### ■ 車いす収納装置の回転について

次の状態を確認してください。

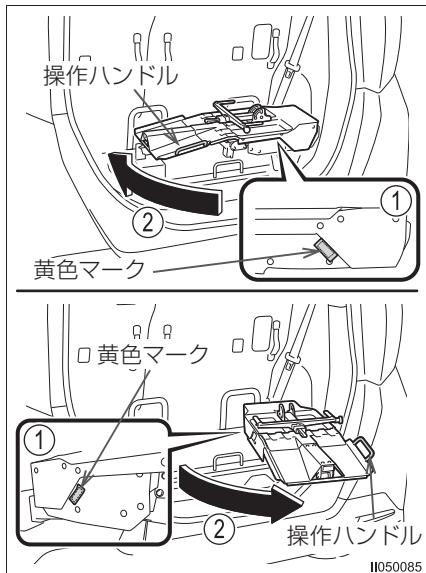
##### ① 黄色マークが見えていること

車外に向かって回転させるとき：  
いちばん右まで、スライドさせる

車内に向かって回転させるとき：  
停止するまで、車内に格納する

##### ② 完全に回転していること

完全に回転させないと作動しません。

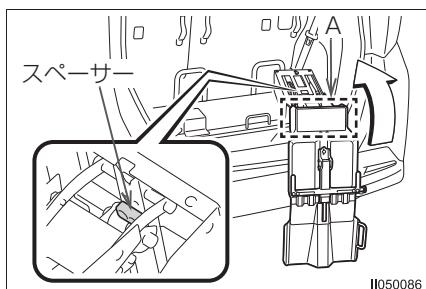


#### ■ スペーサーの位置について

右図の「A」部裏側のスペーサーが見えていることを確認してください。

スペーサーが見えないと、車内に格納することができません。

(→ P. 83)

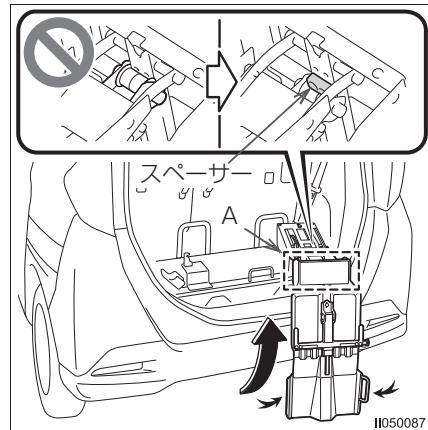


## スペーサーが正しい位置にないときは

「A」部裏側のスペーサーが見えていない場合は、次の手順で正しい位置にもどしてください。

車いす収納装置を水平に持ち上げて、スペーサーを見る位置まで移動させる。

- ・ P. 99 の「車いす収納装置の手動での格納のしかた」の②の方法で、持ち上げてください。
- ・ 水平に持ち上がる場合、操作スイッチの「下」を少し押してから、再度、持ち上げてください。



## ヒューズの点検・交換

作動条件を確認後、スイッチを押しても車いす収納装置が動かないときは、ヒューズを点検・交換してください。 (→ P. 76)

## 車いす収納装置の作動が逆になったときは

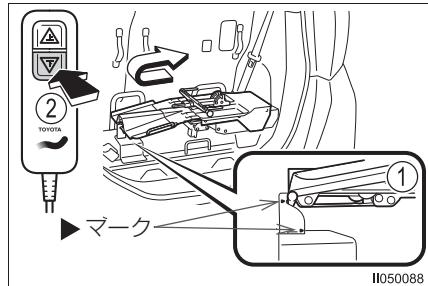
次のどちらかの操作をすると、すべての作動が操作スイッチと反対になります。

### ■ 車内にもどしているとき（スライド作動時）

- ① ストップバーの▶マークの位置に車いす収納装置があたっている

- ② さらに操作スイッチの「下」を押し続ける

車いす収納装置が右にスライドし始めたたら作動が逆転しています。



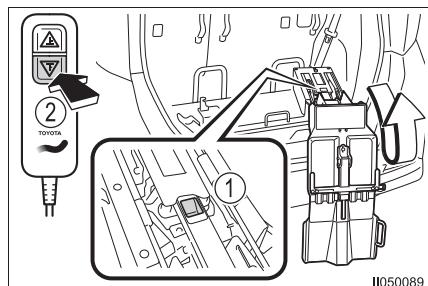
### ■ 車外に出しているとき（上昇・下降作動時）

- ① ベルト確認用窓から黄色いベルトが見えてくる

黄色いベルトは車いす収納装置の振出し端であることを示します。

- ② 黄色いベルトが出てきたあとも、さらに操作スイッチの「下」を押し続ける

車いす収納装置が格納し始めたら作動が逆転しています。



## 車いす収納装置の正常な作動へのもどし方

もう一度、「車内にもどしているとき」か「車外に出しているとき」のどちらかの状態で操作スイッチを押し続け、作動を逆転させてください。次の状態になると正常な状態になります。

作動状況	操作スイッチ	
	「下」を押す	「上」を押す
車内にもどしているとき (スライド作動時)	左にスライドする	右にスライドする
車外に出しているとき (上昇・下降作動時)	車いす収納装置が車外に出る	車いす収納装置が車内にもどる

## 操作スイッチを押しても動かない場合

- 車いす収納装置の作動が逆転しかけている場合、最大約1分間、操作スイッチを押し続けないと作動しません。
- 操作スイッチを押し続けているときに、ベルト確認用窓の中のベルトが動いていない場合は、ただちに操作を中止して、トヨタ販売店にご相談ください。

## 操作している途中で停止する場合

車いす収納装置を操作している途中で停止したり、何かに引っかかるような動きをする場合、内部の部品に問題があるおそれがあります。トヨタ販売店で点検を受けてください。

## 作動条件の確認およびヒューズの点検・交換をしても動かない場合

トヨタ販売店で点検を受けてください。

### 知識

#### ■バッテリーの取り扱いについて

→ P. 15

## 助手席リフトアップシートが車外に出た状態で動かないときは

万一、助手席リフトアップシートが回転または昇降途中で動かなくなってしまったときは、助手席ドアを閉めることができません。

ヒューズを点検・交換（→ P. 76）または、リセットしても動かない場合は、トヨタ販売店または専門業者に P. 91 「スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき」の操作をご依頼ください。

### 助手席リフトアップシートをリセットする前に

助手席リフトアップシートに座っている乗員がいる場合は、乗員を安全な場所に移動させてから作業を行ってください。

### リセットについて

助手席リフトアップシートが動かなくなったときは、リセットを行ってください。

#### ① 操作前に、次の状態を確認する

- ・助手席ドアが全開になっていること
- ・助手席リフトアップシートのシートベルトが着用状態になっていないこと
- ・助手席側リヤシートに乗員がいないこと
- ・グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタが閉まっていること
- ・助手席カップホルダーが格納されていること
- ・サンバイザーが格納されていること
- ・買い物フックが使用されていないこと

#### ② 助手席リフトアップシートを次の状態にする

- ・ヘッドレストおよびアームレストをいちばん下げた状態にする  
(→ P. 21, 23)
- ・フットレストをいちばん上げた位置にする (→ P. 24)

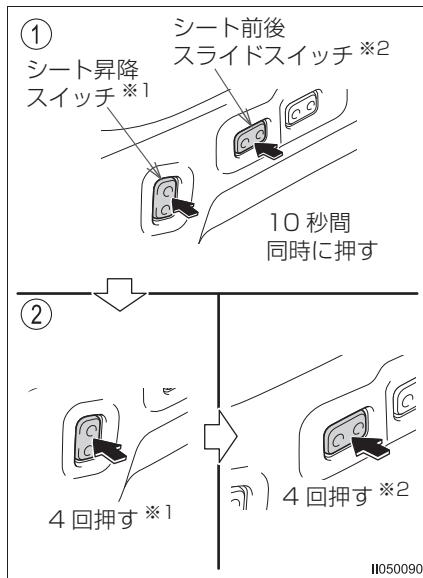
**③** 助手席リフトアップシートが停止しているときに、次のようにスイッチを操作する

**①** シート前後スライドスイッチとシート昇降スイッチを同時に10秒間押し続ける

10秒間押し続け（“ピー”とブザーが鳴ります）、ブザーが鳴りやんたらスイッチから指を離します。

**②** ブザーが鳴りやんでから10秒以内にシート昇降スイッチおよびシート前後スライドスイッチを各4回押す

- ・正しく押すと“ピッピー”とブザーが鳴ります。
- ・10秒以内にスイッチを押し終わらなかつたり、正しくスイッチを押さなかつた場合、“ピー”とブザーが鳴ります。①のスイッチ操作からやり直してください。

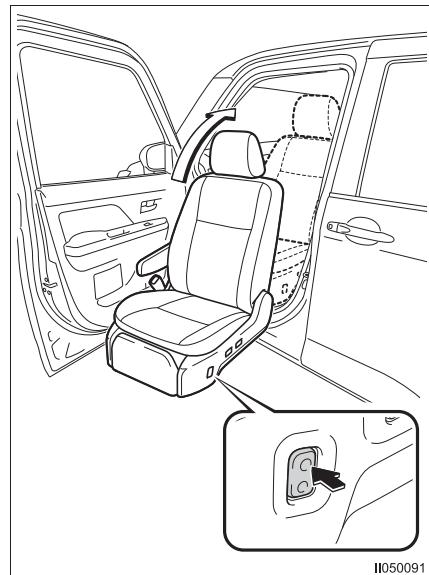


\*1 上側・下側どちらでも可

\*2 前側・後側どちらでも可

④ シート昇降スイッチの上側を押し、助手席リフトアップシートを上昇および車内にスライドさせる

- ・助手席リフトアップシートがグローブボックスにあたらない位置まで助手席リフトアップシートを上昇および車内にスライドさせます。
- ・スイッチを押してもシートが動かないときは、トヨタ販売店または専門業者にP. 91「スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき」の操作をご依頼ください。

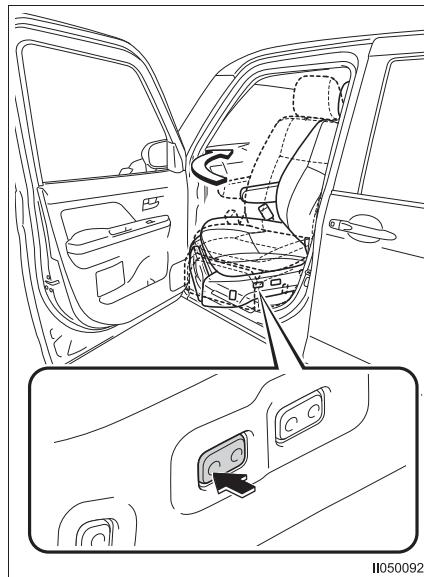


II050091

\* 手順④～手順⑧の一連の作動中にリセット解除条件が成立すれば、“ピー”とリセット解除ブザーが鳴り、通常モードに復帰します。  
(通常作動とは異なります)

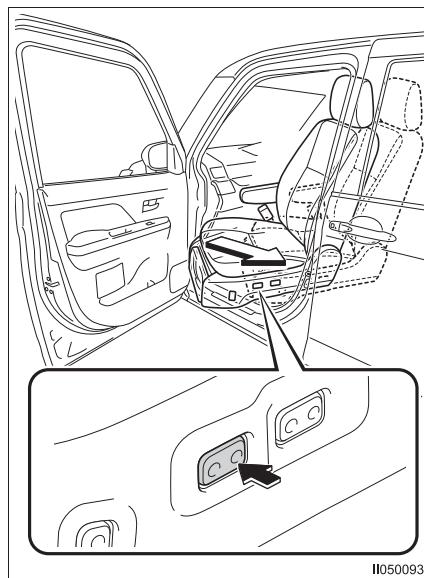
- 5** 左側のシート前後スライドスイッチの前側を押し、助手席リフトアップシートを車内に回転させる

助手席リフトアップシートが助手席ドアやグローブボックスにあたらない位置まで助手席リフトアップシートを回転させます。



- 6** 左側のシート前後スライドスイッチのうしろ側を押し、助手席リフトアップシートを後方にスライドさせる

助手席リフトアップシートがドア開口部にあたらない位置まで助手席リフトアップシートをスライドさせます。



7 助手席ドア、インストルメントパネルおよびドア開口部にあたらないよう、手順④～手順⑥を繰り返して助手席リフトアップシートを動かし、上昇端リセット、外スライド原点リセット、回転原点リセットおよび前後スライド原点リセットさせる

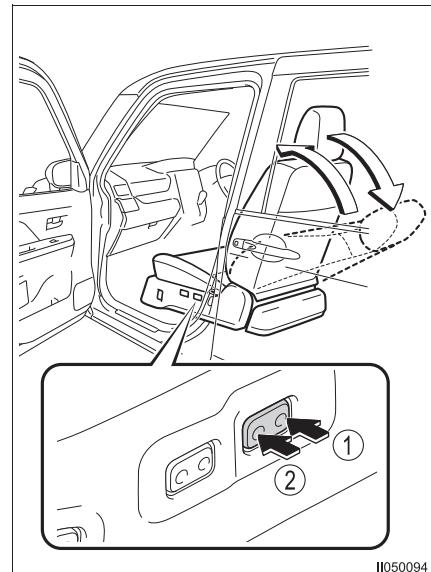
- ・原点がリセットされると“ピッ”とブザーが鳴ります。
- ・助手席リフトアップシートが後方にスライドしない場合は、シート昇降スイッチの下側を押してからシート前後スライドスイッチのうしろ側を押し、助手席リフトアップシートを前方にスライドさせてから、手順⑧の操作をしてください。

8 左側のシートリクライニングスイッチを押し、リクライニング原点リセットをする

① シートリクライニングスイッチのうしろ側を押して背もたれがうしろ側へ倒れ始め、自動的に停止するまでスイッチを押し続ける。

自動的に停止したあと、またはスイッチを押しても背もたれが動かない場合は②の操作をします。

② シートリクライニングスイッチの前側を押して背もたれが前側へ起き始め、“ピッ”とブザーが鳴るまでスイッチを押し続ける



II050094

9 各スイッチ操作を行い、助手席リフトアップシートが通常作動することを確認する

- ・スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かない、または通常作動にもどっていないときは、そのままトヨタ販売店で点検を受けてください。
- ・リセット後、初回の操作では下降完了時の“ピピッ”というブザーは鳴りません。

## スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき

ヒューズの点検・交換（→ P. 76）または、リセッタしても動かない場合は、トヨタ販売店または専門業者に下記の操作をご依頼ください。

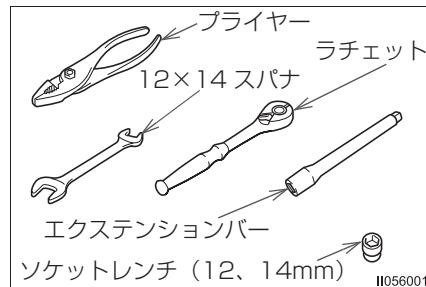
下記の操作は、緊急時の対処法です。

操作を行ったあとは、助手席リフトアップシートが完全に固定された状態ではありません。シートのまわりに人やものがないことを確認して、すみやかにトヨタ販売店で点検を受けてください。

### ■ 使用工具について

助手席リフトアップシートを手動で車内にもどすときは、次の工具を使用します。

万一に備えてあらかじめご用意ください。



### ■ 助手席リフトアップシートを手動で格納させるときは

#### ① 操作前に次の状態を確認する

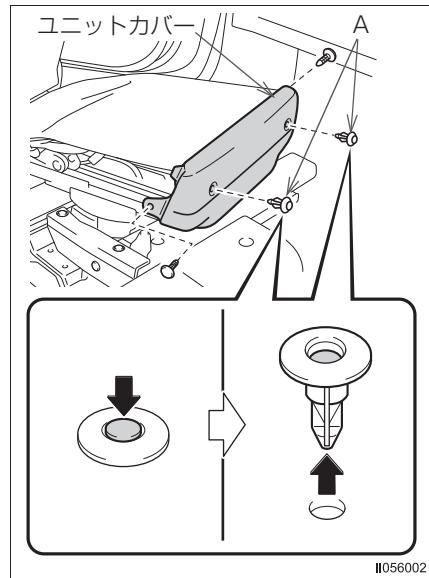
- ・助手席ドアが全開になっていること
- ・助手席リフトアップシートのシートベルトが着用状態になっていないこと
- ・助手席側リヤシートに乗員がいないこと
- ・グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタが閉まっていること
- ・助手席カップホルダーが格納されていること
- ・サンバイザーが格納されていること
- ・買い物フックが使用されていないこと

#### ② 助手席リフトアップシートを次の状態にする

- ・ヘッドレストおよびアームレストをいちばん下げた状態にする  
（→ P. 21, 23）
- ・フットレストをいちばん上げた位置にする（→ P. 24）

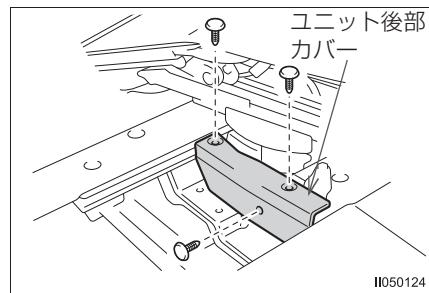
- 3** クリップ 4 本を取りはずし、助手席リフトアップシートのユニットカバーを取りはずす

「A」のクリップは、頭部の中心を押してから手前に引くとはずれます。



II056002

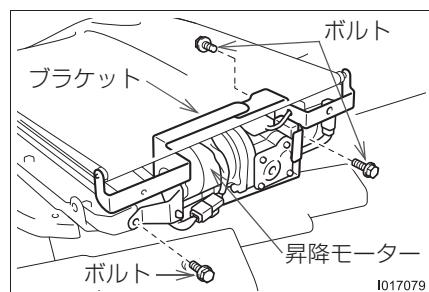
- 4** クリップ 3 本を取りはずし、ユニット後部カバーをはずす



II050124

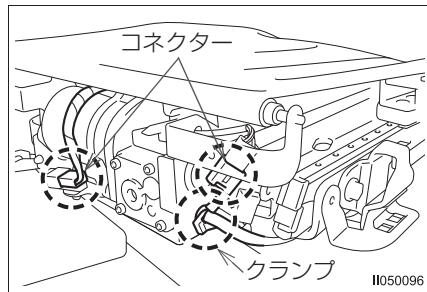
- 5** 昇降モーターをずらす

- ・ 昇降モーターブラケットのボルト(12mm) 3本をはずします。
- ・ スパナまたはソケットレンチ、エクステンションバー、ラチェットを使用してください。



I017079

- 6** コネクター2ヶ所およびクランプをはずし、昇降モーターをずらす  
昇降モーターをずらすと昇降送りネジが現れます。

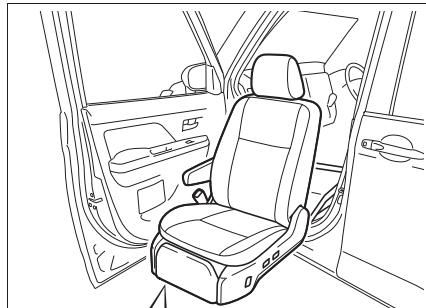


- 7** プライヤーまたはスパナを使用して昇降送りネジ（14mm）を右にまわし、助手席リフトアップシートを上昇させる  
・ロックレバーが起き上がる直前まで助手席リフトアップシートを上昇させます。  
・昇降送りネジを左にまわすと助手席リフトアップシートが下降します。



**8 外スライドモーターをずらし、ギヤのかみ合いをはずす**

スパナまたはソケットレンチ、エクステンションバー、ラチェットを使用して助手席リフトアップシート下部のボルト (12mm) 2 本をゆるめます。  
外スライドモーターをずらし、ギヤのかみ合いをはずします。

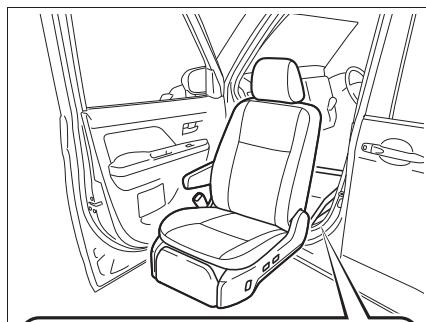


II050098

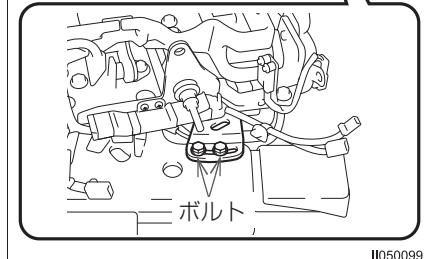
**9 回転モーターをずらし、ギヤのかみ合いをはずす**

スパナまたはソケットレンチ、エクステンションバー、ラチェットを使用して回転モーターのボルト (12mm) 2 本をゆるめます。

回転モーターをずらし、ギヤのかみ合いをはずします。



II050099



- [10] 助手席リフトアップシートを車外から押し、車内にスライド・回転させる**

助手席リフトアップシートが助手席ドアやグローブボックスにあたらないことを確認しながら、車内にいっぽいまでスライドさせます。

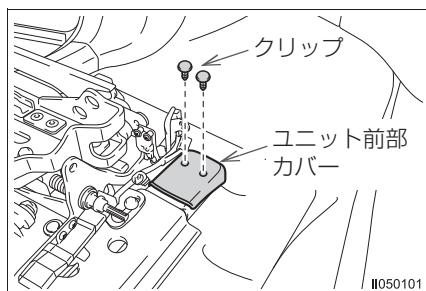


- [11] 手順**7**の方法で、助手席リフトアップシートをいっぽいまで上昇させる**

昇降送りネジがまわらなくなるまで右にまわします。

助手席リフトアップシートがいっぽいまで上昇した状態でロックされます。

- [12] クリップ 2 本を取りはずし、ユニット前部カバーを取りはずす**



- [13] 前後スライドモーターを抜き取る**

- ① ナットを取りはずす

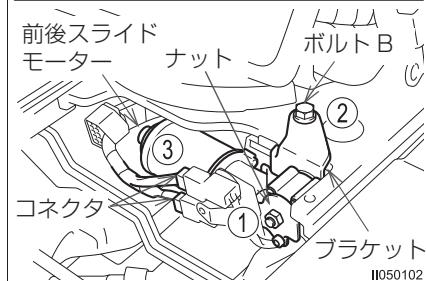
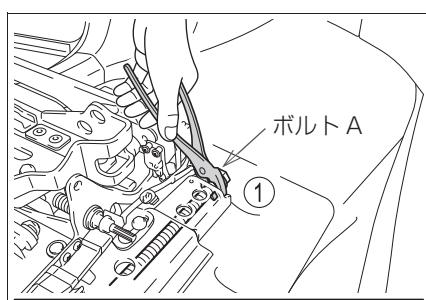
ユニット前部のボルト A をプライヤーで押さえながら、ナットを取りはずします。

- ② ブラケットのボルトB(14mm)を取りはずす

スパナまたはソケットレンチ、エクステンションバー、ラチェットを使用してください。

- ③ コネクター2 力所をはずし、前後スライドモーターを抜き取る

前後スライドモーターを抜き取ると前後スライド送りネジが現れます。



**14** プライヤーを使用して前後スライド送りネジを左にまわし、助手席リフトアップシートを後方にスライドさせる

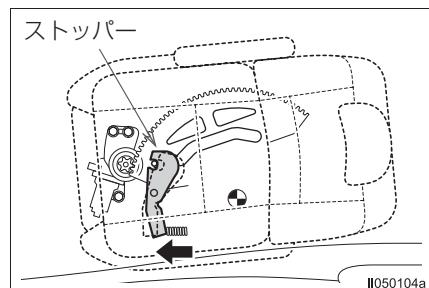
- ・助手席リフトアップシートがドア開口部にあたらない位置まで助手席リフトアップシートを後方にスライドさせます。
- ・前後スライド送りネジを右にまわすと助手席リフトアップシートが前方にスライドします。



**15** 手順**10**と手順**14**を繰り返し、助手席リフトアップシートを格納する

**16** スッパーを押してロックを解除し、助手席リフトアップシートを車内に回転させ、完全に車内に格納する

助手席リフトアップシートがいっぱいまで回転した状態でロックされます。



**17** 助手席ドアを閉める

助手席リフトアップシートが通常の格納完了位置ではない場合には、助手席ドアを閉めるとブザーが鳴ります。

 **知識****■ リセット操作時、助手席リフトアップシートを車外に回転させるときは**

P. 89 の手順⑤において、シート昇降スイッチの下側を押してから、シート前後スライドスイッチの前側を押し続けると、助手席リフトアップシートが車外に回転します。(スイッチを押す順序が逆の場合、および同時に押すと、助手席リフトアップシートが停止し、ブザーが鳴ります)

**■ リセット操作時、助手席リフトアップシートを前方にスライドさせるときは**

P. 89 の手順⑥において、シート昇降スイッチの下側を押してから、シート前後スライドスイッチのうしろ側を押し続けると、助手席リフトアップシートが前方にスライドします。(スイッチを押す順序が逆の場合、および同時に押すと、助手席リフトアップシートが停止し、ブザーが鳴ります)

**■ ブザーについて**

- 上記「リセット操作時、助手席リフトアップシートを車外に回転させるときは」および「リセット操作時、助手席リフトアップシートを前方にスライドさせるときは」以外の複数のスイッチを押すと、助手席リフトアップシートが停止し、ブザーが鳴ります。( $\rightarrow$  P. 30)
- 助手席リフトアップシートを車内に格納する途中、助手席ドアを閉めると断続的にブザーが鳴ります。( $\rightarrow$  P. 30)

**■ 紛失を防ぐために**

取りはずした部品は袋に入れるなどして、紛失しないようにしてください。

## ⚠ 警告

### ■修理が完了するまでは

助手席リフトアップシートに座らないでください。

### ■助手席リフトアップシートを手動で格納するときは

- 助手席リフトアップシート格納スペースに手や足を入れないでください。

助手席リフトアップシート可動部などで手や足などを挟み、けがをするおそれがあります。



II050105

- 工具を使用したあとは、所定の場所に確実に保管してください。

車室内などに放置すると、急ブレーキをかけたときや、衝突したときなどに、工具が飛んできて乗員にあたるなど重大な傷害を受けるおそれがあり危険です。

## ⚠ 注意

### ■損傷を防ぐために

P. 86 の「リセットについて」および P. 91 の「スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき」の操作をするときは、次のことを必ずお守りください。

- グローブボックスおよびセンターダストボックスのフタを閉じてください。助手席リフトアップシートとフタがあたり、破損するおそれがあります。

- 助手席カップホルダーを格納してください。

助手席リフトアップシートとカップホルダーがあたり、破損するおそれがあります。

- 助手席側の買い物フックが使用されていないことを確認してください。

助手席リフトアップシート回転時に荷物とあたり、シートや買い物フックが破損するおそれがあります。

- サンバイザーを格納してください。

助手席リフトアップシートのヘッドレストとサンバイザーがあたり、破損するおそれがあります。

## 車いす収納装置が車外に出た状態で動かないときは (B タイプ)

万一、車いす収納装置を車外に出ていた状態でもどせなくなったときは、バックドアを閉めることができません。

ヒューズを点検・交換（→ P. 76）しても動かない場合は、この項目に記載されている要領で車内に格納して、トヨタ販売店で点検を受けてください。

### 用意するもの

車いす収納装置を手動で格納するときは、車内を傷などから保護するために布などをご用意ください。

### 車いす収納装置を車内にもどす前に

操作前に、次の状態を確認してください。

- バックドアが全開になっていること
- ラゲージルーム内に荷物などが置かれていないこと
- 車いす収納装置に車いすがセットされている場合、車いすのセットを解除して外に出す

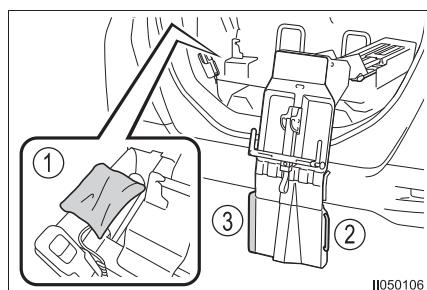
### 車いす収納装置の手動での格納のしかた

- ① 布などを用意して図の位置を両手で持つ

① ベースフレーム左側を目安に布などを用意する

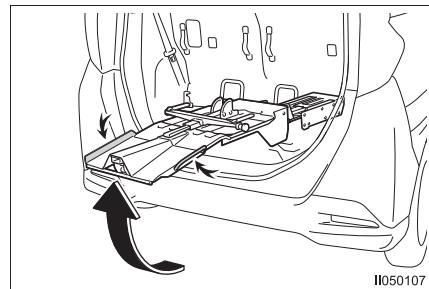
② 右手で操作ハンドルを持つ

③ 左手で操作ハンドルの反対側を持つ



**2** 車いす収納装置が、水平になるまで持ち上げられることを確認する

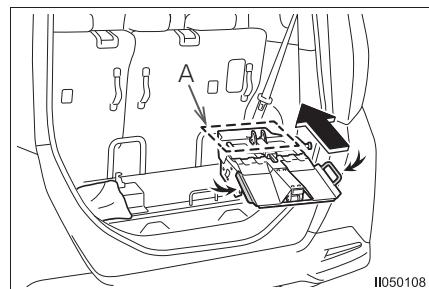
- ・無理な力をかけずに、持ち上げてください。
- ・水平に持ち上げられなかった場合は、P. 101 の「水平に持ち上げられない場合の手動での格納のしかた」をご確認ください。



II050107

**3** 水平に持ち上げたまま、車内に押し込む

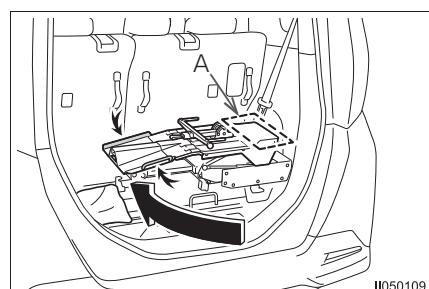
- ・車いす収納装置の「A」部は、おさえないでください。
- ・押し込めなくなったら、必要以上に押さえつけないでください。



II050108

**4** 押し込みながら、車内に向かって回転させる

- ・車いす収納装置の「A」部は、おさえないでください。
- ・車いす収納装置が跳ね上がろうとするので、手を離さないでください。



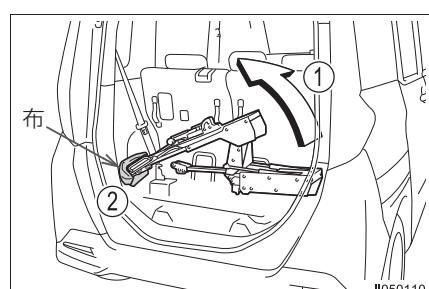
II050109

**5** 車いす収納装置を跳ね上げた状態にする

① 手のちからをゆっくり抜いて、跳ね上げた状態にする

② 車いす収納装置を車内左側にあて、動かないことを確認する

先端に布などを挟み、車内を保護してください。



II050110

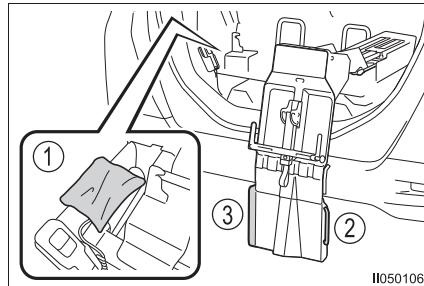
## 水平に持ち上げられない場合の手動での格納のしかた

完全に車外に出ていない位置で動かなくなってしまった場合は、車いす収納装置を水平に持ち上げることができないおそれがあります。

その場合は、次の手順で格納してください。

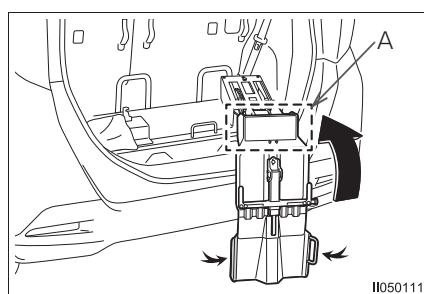
- 1** 布などを用意して図の位置を両手で持つ

- ① ベースフレーム左側を目安に布などを用意する
- ② 右手で操作ハンドルを持つ
- ③ 左手で操作ハンドルの反対側を持つ



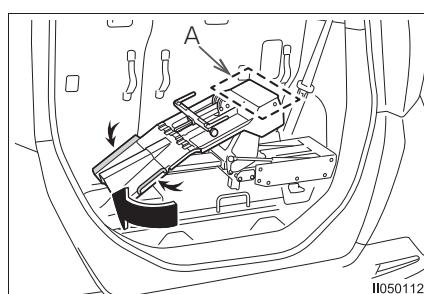
- 2** 車いす収納装置を、持ち上げながら車内に押し込む

- ・車いす収納装置の「A」部は、おさえないでください。
- ・押し込めなくなったら、必要以上に押さえつけないでください。



- 3** 押し込みながら、車内に向かって回転させる

- ・車いす収納装置の「A」部は、おさえないでください。
- ・車いす収納装置が跳ね上がろうとするので、手を離さないでください。

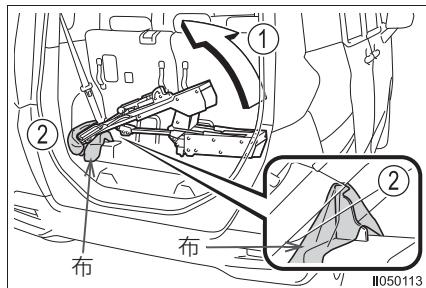


**4 車いす収納装置を跳ね上げた状態にする**

① 手のちからをゆっくり抜いて、跳ね上げた状態にする

② 車いす収納装置が動かないことを確認する

先端に布などを挟み、車内とストップバーを保護してください。



**□ 知識**

**■ 手動格納時のベルトについて**

車いす収納装置を手動で格納した場合、車いす収納装置内のベルトがゆるんで外に出ている状態になります。

トヨタ販売点で点検を受ける際には、ベルトの確認もご依頼ください。

**■ 車いす収納装置の手動格納について**

車いす収納装置を手動で格納した場合は、装置は完全に格納されません。

装置が押し込めなくなったら、必要以上に押さえつけないでください。

**⚠ 警告**

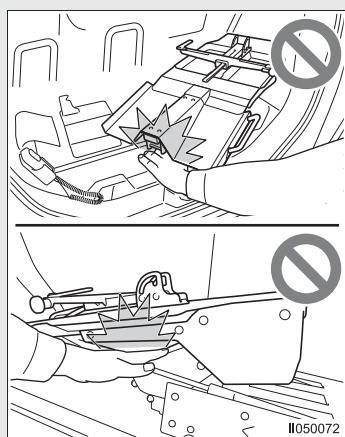
**■ 修理が完了するまでは**

車いす収納装置を使用しないでください。

**■ 車いす収納装置を操作するときは**

車いす収納装置を手動で格納するときは、可動部付近に手を置かないでください。

操作時に装置と車両のあいだに手を挟み、けがをするおそれがあります。



## ⚠ 注意

### ■車いす収納装置を手動で車内に格納するときは

- あらかじめ操作スイッチのコードをすみによけておいて、挟み込まないように注意しながら格納してください。
- 車いす収納装置を手動で格納した場合、車いす収納装置内のベルトが緩んで外に出ている状態になります。  
ベルトを挟み込まないように注意しながら格納してください。

### ■破損・損傷を防ぐために

車いす収納装置を手動で格納した場合は、装置は完全に格納されません。

この状態で上から押さえつけたり荷物を置いたりしないでください。

内部の部品が変形し、故障の原因になります。





## 点検・整備項目

# 5

### 5-1. 点検・整備項目

定期点検整備..... 106

## 定期点検整備

故障を減らして長く大切に使うために、定期点検整備をお願いします。点検結果を記録する際には、巻末の記録簿を A4 サイズにコピーして使用してください。

	点検整備項目	点検時期		交換時期(年)	備考
		日常点検	自家用車		
助手席リフトアップシート	シートリクライニングスイッチ				
	リクライニング作動時の引っかかり・異音	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	シート前後スライドスイッチ				
	スライド作動時の引っかかり・異音	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	シート昇降スイッチ				
	昇降作動時の引っかかり・異音	<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>		
	収納状態、下降状態のガタ		<input checked="" type="radio"/>		著しいガタがないこと

\* 空欄については点検および交換の必要はありません。

点検整備項目	点検時期			交換時期(年)	備考
	自家用車				
	日常点検	12か月ごと	24か月ごと		
車いす収納装置	操作時の異常な動き・振動・異音	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	駆動ベルト、ストラップの傷・ほつれ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		ほつれが始まったら交換
	ダンパーの油漏れ		<input type="radio"/>		
	キャスター固定部の耐チップテープの破れ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	摺動部のグリス潤滑状態		<input type="radio"/>		引っかかり・異音がある場合、必要に応じて給油
車いすベルト	ベルトの傷・ほつれ	<input type="radio"/>			ほつれが始まったら交換

\* 空欄については点検および交換の必要はありません。



## さくいん

こんなときは (症状別さくいん).....	110
車から音が鳴ったときは (音さくいん) .....	114
五十音順さくいん.....	116

## こんなときは（症状別さくいん）

お困りの際は、トヨタ販売店にご連絡いただく前にまず次のことを確認してください。

### 故障かな？と思ったら



#### ブザーが鳴りだした

- 「車から音が鳴ったときは（音さくいん）」（→ P. 114）をご確認ください。

### 助手席リフトアップシートについて



#### 助手席リフトアップシートの回転・昇降操作ができない

- 助手席リフトアップシートでシートベルトを着用していませんか？  
（→ P. 29, 35）
- 助手席ドアが全開されていますか？（→ P. 29, 35）



#### 助手席リフトアップシートが少し反転して停止した

- 助手席リフトアップシートが作動中に障害物にあたっていませんか？  
（→ P. 36）



#### 助手席リフトアップシートの前後位置・リクライニング調整ができない

- 助手席リフトアップシートは車内に完全格納されていますか？  
（→ P. 19, 38）



### 助手席リフトアップシートが動かない、または作動中に停止した

- 断続的にスイッチを押していませんか？（→ P. 37, 42）
- ヒューズが切れていませんか？（→ P. 76）
- 助手席リフトアップシート操作中にバッテリーをはずしていませんか？（→ P. 15）  
助手席リフトアップシート操作中にバッテリーをはずしたときは、リセット操作が必要になります。（→ P. 86）



### 助手席リフトアップシートが動かない（ワイヤレスリモコンで操作している場合）

- 車両から離れすぎていませんか？（→ P. 26）
- 周囲の電波状況により、助手席リフトアップシートが作動しなくなることがあります。（→ P. 27）
- 電源スイッチを押してから6秒以内（動作表示LEDが赤色点灯中）に、シート下降スイッチまたはシート上昇スイッチを押していますか？（→ P. 34, 38）



### ワイヤレスリモコンの作動可能距離が著しく短くなったり、動作表示LEDが点灯・点滅しなくなった

- 電池を交換してください。（→ P. 80）

## 車いす収納装置について（B タイプ）



### 回転させることができない

- ラゲージルーム内は何も置かれていない状態になっていますか？  
(→ P. 57)
- 車いす収納装置が止まるまで操作スイッチを押しましたか？  
(→ P. 58, 60, 67, 69, 82)



### 車外に出すことができない

- 車外に向かって完全に回転させていますか？(→ P. 58, 68, 82)
- 操作の途中で、車外側から少しでも回転がもどっていませんか？  
(→ P. 62)



### 車内に格納することができない

- スペーサーが見えている位置にありますか？(→ P. 82)
- 車いす収納装置に搭載できる重さをこえていませんか？  
(→ P. 47, 55)



### 車内に格納してから左にスライドできない

- 車いす収納装置を車内側へ止まるまで回転させていますか？  
(→ P. 60, 69, 82)



### 車いすの固定・取り外しができない

#### 車いすが干渉して格納できない

- 所定サイズ以外の車いすを格納していませんか？（→ P. 47）
- 使用する車いすに合わせてキャスター固定ガイドを調整していますか？（→ P. 62）
- 平坦な場所で、車いすの後輪が地面につくまで車外に出していますか？（→ P. 66）



### 車いす収納装置が操作スイッチと逆の動きをした

- 車外に出しているときに、ベルト確認用窓から黄色いベルトが出てきてから、さらに操作スイッチを「下」に押し続けていませんか？（→ P. 84）
- 車内にもどしているときに、ストッパーの▶マークの位置にあたってから、さらに操作スイッチを押し続けていませんか？（→ P. 84）



### 車いす収納装置が動かない、または作動中に停止した

- 車いす固定ベルトか車いす収納装置固定ベルトが引っかかっていますか？（→ P. 57）
- 操作スイッチの押しすぎにより、作動が逆転しかけていませんか？（→ P. 84）
- 連続で使用して車いす収納装置が熱くなっていますか？（→ P. 62）
- バッテリーがあがっていたり、はずしていたりしていませんか？（→ P. 15）
- ヒューズが切れていますか？（→ P. 76）

## 車から音が鳴ったときは（音さくいん）

次の状況のとき、車の状態や誤操作などをお知らせするためにブザーが鳴ります。

### 助手席リフトアップシート操作時

状況	原因	詳細
ワイヤレスリモコンまたはシート昇降スイッチを押したとき	助手席リフトアップシート作動開始	P. 30 P. 34 P. 38 P. 41
	助手席リフトアップシートが車外に下降完了	P. 30 P. 35 P. 41
	助手席リフトアップシートが車内に格納完了	P. 30 P. 38 P. 41
ワイヤレスリモコンまたはシート昇降スイッチを押しても助手席リフトアップシートが動かないとき	助手席ドアを閉めたままシート下降スイッチを押している	P. 30 P. 35
	助手席リフトアップシートでシートベルトを着用したままシート下降スイッチを押している	P. 30 P. 35
助手席リフトアップシートが少し反転して停止したとき	助手席リフトアップシートが作動中、障害物にあたるなど助手席リフトアップシートの作動がさまたげられた	P. 30 P. 36

**助手席ドア開閉時**

状況	原因	詳細
助手席ドアを閉めたとき	助手席リフトアップシートの格納が不完全	P. 30 P. 39

**シートベルト着用時**

状況	原因	詳細
助手席リフトアップシートでシートベルトを着用したとき	助手席リフトアップシートの格納が不完全	P. 30 P. 39

# 五十音順さくいん

## あ

アームレスト .....	23
安全なドライブのために	
車いすの固定について .....	14
助手席リフトアップシート	
について .....	10
バッテリーについて .....	15

## か

ガードマット .....	49
--------------	----

## き

緊急時の対処法	
車いす収納装置が車外に	
出た状態で動かないときは	
(B タイプ) .....	99
助手席リフトアップシートが	
車外に出た状態で	
動かないときは .....	86

## く

車いす	
解除のしかた (A タイプ) .....	53
解除のしかた (B タイプ) .....	67
固定のしかた (A タイプ) .....	50
固定のしかた (B タイプ) .....	61
車外に出すときは	
(A タイプ) .....	53
車外に出すときは	
(B タイプ) .....	67

収納可能なサイズ ..... 47

収納・固定前の準備 ..... 46

収納のしかた (A タイプ) ..... 49

収納のしかた (B タイプ) ..... 57

ラゲージルーム内に収納 ·

    固定しないときは

        (A タイプ) ..... 53

    ラゲージルーム内に収納 ·

    固定しないときは

        (B タイプ) ..... 70

**車いす固定ベルト**

    (A タイプ) ..... 49, 53

**車いす固定ベルト**

    (B タイプ) ..... 55, 57, 70

**車いす収納装置**

    動かないときは ..... 82

    キャスター固定ガイド ..... 55

    車いす固定ベルト ..... 55

    車いす収納装置固定ベルト ..... 55

    車いすのセットのしかた ..... 59

    作動が逆になったときは ..... 84

    車外に出すときは ..... 57

    車外に出た状態で動かない

        ときは ..... 99

    車内にもどすときは ..... 69

    ストラップ ..... 55

    操作スイッチ ..... 55, 56

    操作ハンドル ..... 55

    ベルト確認用窓 ..... 55

**車いす収納装置固定ベルト** ..... 55

## こ

故障かな?とお考えになる前に	
車いす収納装置が動かない	
ときは (B タイプ) .....	82
助手席リフトアップシートが	
動かないときは .....	79
ヒューズの交換 .....	76
ワイヤレスリモコンの	
電池交換 .....	80

## し

シート昇降スイッチ .....	41
シート前後スライドスイッチ .....	19
シートリクライニングスイッチ.....	19
自動メモリー機能.....	36, 39
収納可能な車いすのサイズ .....	47
使用工具について .....	91

## 助手席リフトアップシート

アームレスト .....	23
動かないときは.....	79
シート昇降スイッチでの	
操作 .....	41
シート前後スライド	
スイッチ .....	19
シートリクライニング	
スイッチ .....	19
自動メモリー機能.....	36, 39
車外に出すときは.....	34
車内にもどすときは.....	38
手動で車内に格納させる	
ときは .....	91
操作をするときは.....	29
正しい乗車姿勢.....	25
フットレスト .....	24
ヘッドレスト .....	21
リセットについて .....	86

**す**

- スイッチを押しても  
助手席リフトアップシートが  
動かないとき ..... 91  
Stop & Start システム ..... 30

**そ**

- 操作スイッチ ..... 55, 56

**た**

- 正しい乗車姿勢 ..... 25

**て**

- 定期点検整備記録簿 ..... 卷末  
デッキボードの開閉 ..... 73  
デッキボックスの使用 ..... 73  
点検・整備項目  
定期点検整備 ..... 106

**は**

- バッテリーの  
取り扱いについて ..... 15

**ひ**

- ヒューズ  
エンジンルーム内左側  
ヒューズボックス ..... 77  
助手席側ヒューズボックス ..... 77  
助手席リフトアップシート  
左側下部 ..... 76

**ふ**

- ブザー ..... 30  
フットレスト ..... 24

**へ**

- ヘッドレスト ..... 21

**ま**

- 万一の場合には  
故障かな?とお考えに  
なる前に ..... 76

**ら**

- ラゲージルーム内装備  
デッキボードの開閉／  
デッキボックスの使用 ..... 73

**り**

- リセットについて ..... 86

**わ**

- ワイヤレスリモコン ..... 26  
各部の名称 ..... 26  
作動可能範囲 ..... 26  
電池交換 ..... 80



## ウェルキャブシリーズ

助手席回転シート車

①

助手席回転スライドシート車

②

助手席回転スライドシート車

③

助手席回転スライドシート車

④

助手席リフトアップシート車

⑤

サイドリフトアップシート車

⑥

サイドリフトアップチルシート車/装着車

⑦

サイドリフトアップシート車(脱着シート仕様)

⑧

サイドアクセス車(脱着シート仕様)

⑨

サイドアクセス車(専用車いす仕様)

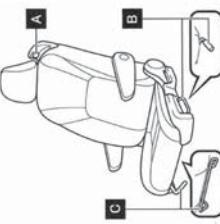
該当なし/ 開封	異常なし/ 修理△	レ 交換△	メ 給油△	レ 繩付△	メ 省脂△	メ P

## 点検の結果および整備の概要

## シート

手動系シート(①・②・③)

## 電動系シート(④・⑤・⑥)



## A チルトボタン[③]

チルト作動時の引っかかり

チルトロックのガタ

搬出業者仕様以外でチルト

搬出業者仕様にてチルト

## B 回転ハーネス回転スライドシート[①・②]

引っかかり

回転ハーネスのガタ

レバーの遊び量・ロック解除

回転部が付属してロック解除

できないこと[②]

スライドロックのガタ[③]

チルト状態で回転できないこと

[③]

## C スライドレバーゲー

スライド作動時の引っかかり

[③]

## D リクライニングスイッチ※

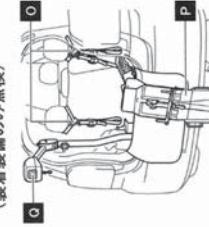
異音

操作時の引っかかり

スライド作動時の引っかかり・異音

収納状態・下降/チルトダウン状態のガタ

※車種により誤差がない場合があります。

車いす収納装置  
(装着装置のみ点検)

## O 車いす固定ベルト

ベルトの傷・はつれ

## P 車いす収納装置(電動スライド式)

操作時の異常な動き・振動・異音

収納状態変換時のゆるみ・ガタ・損傷※

駆動ベルト・ストラップの傷・ほつれ

ダンパーの油漏れ

キャスターの逸れ

運搬部のグリス潤滑状態

Q 手動車いす用収納装置  
(吊り上げ式)

作動時の引っかかり・異音・

ベルトの巻き取り方向

収納装置取付部のゆるみ・ガタ・損傷

## R 吊りベルトの傷・ほつれ

## S 基本車両の座面裏面の底材は名前及び車種名の所在地

底材又は名前

## T 実施年名

## U 分解調査(底材)の底材の設計面積

底材の年月日

## V 原紙、お客様控

## W コピー:工場控

※:車種により該当しない場合があります。

■その他必要な点検整備の内容  
及び主な交換部品■その他の必要な点検整備の内容  
及び主な交換部品

お問い合わせ、ご相談は  
下記へお願ひいたします。

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター  
全国共通・フリーコール

 **0800-700-7700**  
フリーコール

オーブン時間 365日 9:00~18:00

所在地 〒450-8711 名古屋市中村区名駅4丁目7番1号

ご愛用車のお問い合わせは、自動車検査証（車検証）を  
ご用意頂くとスムーズな対応が可能です。

「個人情報保護方針」については、  
[https://toyota.jp/privacy\\_statement/](https://toyota.jp/privacy_statement/) にて  
掲載しております。

「リコール等情報」については、  
<https://toyota.jp/recall/index.html> にて  
掲載しております。

**トヨタ自動車株式会社**  
**<https://toyota.jp>**

# トヨタ ウェルキャブシリーズ



1857402

NAI-2019年10月3日

2018年11月1日 初版

2019年10月10日 2版

ルーミー／タンク

助手席リフトアップシート車